

Visual Design\_1



VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	基礎デッサン	中沢しのぶ	前期	午後	必修	実技	42
<b>■授業内容</b> 主に、鉛筆と水性絵の具を使用し、モチーフ(またはモデル)を描写する。 課題ごとに講評会を行い、自分の描いたものを客観的に判断し、クラスメイトの作品を見ることにより表現の幅を知る。							
<b>■到達目標</b> 鉛筆・水性絵の具など、描画材料や道具の使い方を学ぶ。 観察力・描写力・造形思考力を身につけ、ビジュアルコミュニケーションに役立つ表現力を身に付ける。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/18	木	1. グレースケールと基本の幾何形態	道具の使い方・鉛筆に慣れる	8	A4画用紙 B3画用紙水張り	
2	4/25	木	↓	幾何形態(立方体・円柱・球)の捉え方とパースの基本を学ぶ	8		
3	5/2	木	↓		8		
4	5/9	木	2. 鉛筆デッサン『工業製品』	基本の幾何形態を意識して工業製品(グラス)を描く	8	A4画用紙	
5	5/16	木	1,2講評		8		
6	5/23	木	3. 鉛筆デッサン+水彩	自分の靴をよく観察して描く	8	B3画用紙水張り	
7	6/6	木	↓	↓	8		
8	6/13	木	↓	↓	8		
9	6/20	木	↓	↓	8		
10	6/27	木	講評		8		
11	7/4	木	4. 鉛筆デッサン『自画像』	鉛筆デッサン	8	B3画用紙水張り	
12	7/11	木	↓	↓	8		
13	7/18	木	↓	↓	8		
14	7/25	木	講評		8		
<b>■履修上の注意事項</b> 授業前に必要な道具類を机上に準備しておき、すぐに描けるようにしておくこと。(鉛筆を削っておく、筆洗に水を汲んでおくなど)							
<b>■評価方法</b> 課題評価(課題提出100%、観察力、描き込み、完成度)、理解度、習熟度、出席率、レポート							
<b>■教科書、教材</b> 課題シートや資料を配布、または掲示します。							
<b>■授業時間以外の学習</b> 道具の準備や手入れをしておく。スケジュール管理をしっかり行うこと。授業時間外に描き進めても良い。							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。 フリーデザイナー・イラストレーター。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	基礎デッサン	中沢しのぶ	後期前半	午後	必修	実技	42
<b>■授業内容</b> 鉛筆と水溶性絵の具、ペンなどを使用し、モチーフ(またはモデル)を描写する。 課題ごとに講評会を行い、自分の描いたものを客観的に判断し、クラスメイトの作品を見ることにより表現の幅を知る。							
<b>■到達目標</b> 鉛筆・水溶性絵の具などを用いた表現方法を学ぶ。 観察力・描写力・造形思考力を身につけ、ビジュアルコミュニケーションに役立つ表現力を身に付ける。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/19	木	1.鉛筆デッサン『白と黒』	デッサン	8	B3画用紙水張り	
2	9/26	木	↓	↓	8		
3	10/3	木	↓	↓	8		
4	10/10	木	講評		8		
5	10/17	木	2.クロッキー	ヌードモデル、または動物(動物園)	8	クロッキー帳	
6	10/24	木	3静物着彩	↓工業製品と自然物を机上に配置し、アクリル絵具で着彩	8	B3画用紙水張り	
7	10/31	木	↓	↓	8		
8	11/7	木	↓	↓	8		
9	11/14	木	↓	↓	8		
10	11/21	木	講評		8		
11	11/28	木	4.点描『細密描写』	ペンを用いて細密に点描する。	8	B4ケントボード	
12	12/5	木	↓	↓	8		
13	12/12	木	↓	↓	8		
14	12/19	木	講評		8		
<b>■履修上の注意事項</b> 授業前に必要な道具類を机上に準備しておき、すぐに描けるようにしておくこと。(鉛筆を削っておく、筆洗に水を汲んでおくなど)							
<b>■評価方法</b> 課題評価(課題提出100%、観察力、描き込み、完成度)、理解度、習熟度、出席率、レポート							
<b>■教科書、教材</b> 課題シートや資料を配布、または掲示します。							
<b>■授業時間以外の学習</b> 道具の準備や手入れをしておく。スケジュール管理をしっかり行うこと。授業時間外に描き進めても良い。 夏休みに3時間程度で行うデッサンの宿題があります。							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。 フリーデザイナー・イラストレーター。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	デザイン技法1A	中沢 しのぶ	前期	午前	必修	実技	42
<b>■授業内容</b> アナログ表現に必要な道具の使い方、色彩イメージや配色形式などの知識・技術を体得する。 課題ごとに講評会を行い、自分の描いたものやクラスメイトの作品を見ることで客観的な視点を身につける。 前期は主に、色彩についてのトレーニングを行います。							
<b>■到達目標</b> 道具を使いこなせるようにする。丁寧な作業が出来るようにする。 色彩が人に与える印象やビジュアルイメージを知り、デザインに活かせるようにする。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/10	水	色彩演習1.三原色と色相環	道具の使い方・製図	8	B3ケントボード	
2	4/15	月	↓	色彩の基本(CMYKとRGB)を混色を通じて学ぶ	8		
3	4/22	月	↓	↓	8		
4	5/13	月	講評と解説	解説後に小テストを実施予定	8		
5	5/20	月	色彩演習2.対比とイメージ	色相・彩度・明度の3つの対比と、色彩イメージ	8	B4ケントボード	
6	5/27	月	↓	↓	8		
7	6/3	月	↓	↓	8		
8	6/10	月	講評と解説	解説後に小テストを実施予定	8		
9	6/17	月	色彩演習3.パッケージの色彩	既存の菓子パッケージを分析し、違うイメージで表現する	8	B3ケントボード	
10	6/24	月	↓	↓	8		
11	7/1	月	↓	↓	8		
12	7/8	月	↓	↓	8		
13	7/16	火	↓	↓	8		
14	7/22	月	講評と解説	解説後に小テストを実施予定	8		
<b>■履修上の注意事項</b> 授業が始まる前に必要な道具やテキストなどを机の上に揃えておき、すぐに制作出来るようにしておくこと。							
<b>■評価方法</b> <b>■評価方法</b> 課題提出100%、完成度、理解度、習熟度、出席率、レポート							
<b>■教科書、教材</b> 『デザインの色彩』『色彩ルールブック』『配色カード』 課題シートや資料を配布するので良く読んでおくこと。絵具はアクリルガッシュを使用します。							
<b>■授業時間以外の学習</b> 道具の準備や手入れをしておく。日頃からコンビニ等でお菓子のパッケージなどの色彩を意識し、観察しておく。							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。 フリーデザイナー・イラストレーター。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
1年	デザイン技法1A	複数講師	後期前半	午前	必修	実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>演習を通して、明度バランスと色彩調和を学ぶ。 課題ごとに講評会を行い、自分の描いたものやクラスメイトの作品を見ることで客観的な視点を身につける。</p> <p>■到達目標</p> <p>色彩演習:色彩が人に与える印象やビジュアルイメージを知り、調和のとれた色彩の組み合わせができるようにする。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/12</td> <td>木</td> <td>色彩演習4.面分割で顔を描く</td> <td>明度と色相を理解する。モノクロ→カラーの置き換えを行う</td> <td>8</td> <td>中沢 B3ケントボード</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9/24</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>9/30</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/7</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/21</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/28</td> <td>月</td> <td>講評と解説</td> <td>解説後に小テストまたはブラッシュアップを行う</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/11</td> <td>月</td> <td>文字を学ぶ</td> <td>文字についての話(広告、本、雑誌、パッケージ、看板など)</td> <td>8</td> <td>長谷部</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/18</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>フォントを知る(見本帳の作成)</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/25</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>文字組みについての話～演習課題</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12/2</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>【演習課題1】文字による感情表現</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12/9</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>【演習課題2】文字による広告表現</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/16</td> <td>月</td> <td>文字レイアウト</td> <td>雑誌表紙のレイアウト課題(デザイン技法1Bとの連動課題)</td> <td>8</td> <td>藤原</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/23</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td>藤原</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1/9</td> <td>木</td> <td>総評・プレゼンテーション</td> <td></td> <td>8</td> <td>根田・浅井・藤原</td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/12	木	色彩演習4.面分割で顔を描く	明度と色相を理解する。モノクロ→カラーの置き換えを行う	8	中沢 B3ケントボード	2	9/24	火	↓	↓	8	↓	3	9/30	月	↓	↓	8	↓	4	10/7	月	↓	↓	8	↓	5	10/21	月	↓	↓	8	↓	6	10/28	月	講評と解説	解説後に小テストまたはブラッシュアップを行う	8	↓	7	11/11	月	文字を学ぶ	文字についての話(広告、本、雑誌、パッケージ、看板など)	8	長谷部	8	11/18	月	↓	フォントを知る(見本帳の作成)	8	↓	9	11/25	月	↓	文字組みについての話～演習課題	8	↓	10	12/2	月	↓	【演習課題1】文字による感情表現	8	↓	11	12/9	月	↓	【演習課題2】文字による広告表現	8	↓	12	12/16	月	文字レイアウト	雑誌表紙のレイアウト課題(デザイン技法1Bとの連動課題)	8	藤原	13	12/23	月	↓	↓	8	藤原	14	1/9	木	総評・プレゼンテーション		8	根田・浅井・藤原
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/12	木	色彩演習4.面分割で顔を描く	明度と色相を理解する。モノクロ→カラーの置き換えを行う	8	中沢 B3ケントボード																																																																																																										
2	9/24	火	↓	↓	8	↓																																																																																																										
3	9/30	月	↓	↓	8	↓																																																																																																										
4	10/7	月	↓	↓	8	↓																																																																																																										
5	10/21	月	↓	↓	8	↓																																																																																																										
6	10/28	月	講評と解説	解説後に小テストまたはブラッシュアップを行う	8	↓																																																																																																										
7	11/11	月	文字を学ぶ	文字についての話(広告、本、雑誌、パッケージ、看板など)	8	長谷部																																																																																																										
8	11/18	月	↓	フォントを知る(見本帳の作成)	8	↓																																																																																																										
9	11/25	月	↓	文字組みについての話～演習課題	8	↓																																																																																																										
10	12/2	月	↓	【演習課題1】文字による感情表現	8	↓																																																																																																										
11	12/9	月	↓	【演習課題2】文字による広告表現	8	↓																																																																																																										
12	12/16	月	文字レイアウト	雑誌表紙のレイアウト課題(デザイン技法1Bとの連動課題)	8	藤原																																																																																																										
13	12/23	月	↓	↓	8	藤原																																																																																																										
14	1/9	木	総評・プレゼンテーション		8	根田・浅井・藤原																																																																																																										
<p>■履修上の注意事項</p> <p>授業が始まる前に必要な道具やテキストなどを机の上に揃えておき、すぐに制作出来るようにしておくこと。</p> <p>■評価方法</p> <p>課題提出100%、完成度、理解度、習熟度、出席率、レポート</p> <p>■教科書、教材</p> <p>『デザインの色彩』『色彩ルールブック』『配色カード』 課題シートや資料を配布するので良く読んでおくこと。絵具はアクリルガッシュを使用します。</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>道具の準備や手入れをしておく。</p> <p>■教員紹介</p> <p>複数講師により、他の授業の教員紹介に準ずる</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	デザイン技法1B	篠原・鷹尾	前期	午後	必修	実技	42
<b>■授業内容</b> ・主に紙を用いた立体造形の基礎演習 ・写真撮影の基礎に関する講義と演習、及び立体作品(自然光)の撮影							
<b>■到達目標</b> 道具の使い方を学び、丁寧なものづくりの基本を身に付ける。 一眼レフデジカメの使い方を学び、ビジュアルイメージを記録できること。 アイデアやイメージを視覚化し目的に応じてどう伝えていくか、ものの見方や表現力を養う。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/16	火	立体造形の基礎演習①	演習1『平面から立体へ』 切る折る組み立てるの基本	8	篠原	
2	4/23	火	立体造形の基礎演習②	演習1『平面から立体へ』 正六面体	8		↓
3	4/30	火	立体造形の基礎演習③	演習1『平面から立体へ』 正四面体、六角柱	8		↓
4	5/7	火	立体造形の基礎演習④	演習1『平面から立体へ』 正八面体、ステージ	8		↓
5	5/14	火	立体造形の基礎演習⑤	演習2『1枚の紙を使ったスタディー』 20点以上制作	8		↓
6	5/21	火	立体造形の基礎演習⑥	演習2『1枚の紙を使ったスタディー』 12点をレイアウト	8		↓
7	5/28	火	立体造形の基礎演習⑦	演習3『アウトプット課題』 グリーティングカード(コンペ応募)	8		↓
8	6/4	火	立体造形の基礎演習⑧	演習3『アウトプット課題』 グリーティングカード(コンペ応募)	8		↓
9	6/11	火	立体造形の基礎演習⑨	演習3『アウトプット課題』 グリーティングカード(コンペ応募)	8		↓
10	6/18	火	カメラの使い方・撮影①	・Mモード・AF・使い方・中庭で撮影①・	8・7	鷹尾 (SDカード持参)	
11	6/25	火	取り込み・データ・講評	取込・簡単調整・提出・簡単講評・Mモード使い方	8・7		↓ (各自PC持参)
12	7/2	火	課題説明・撮影②	MモードMF・外光で宝物撮影②(学内か公園で)	8・7		貴重でない宝物
13	7/9	火	課題説明・撮影③	時間をテーマにカメラ設定・学内か公園で撮影③	8・7		↓ ペンライト
14	7/23	火	講評・写真について	課題2と3の講評・その他写真について	8・7		↓
<b>■履修上の注意事項</b> 5回でデジ一眼カメラの使い方と基本を覚えます。実際にカメラでの実技になるので休まないように。(鷹尾)							
<b>■評価方法</b> 課題評価(課題提出100%)、発想・観察力(30%)理解度・習熟度(50%)授業態度・積極性など(20%)							
<b>■教科書、教材</b> クラスルーム使用して、各資料や課題表配布							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■教員紹介</b> 篠原一郎:中学・高等学校教諭一種免許状(美術・工芸) 鷹尾茂:雑誌、企業誌、広告など、人物ポートレイトの撮影を中心に活動してきました。 写真の存在感、内面や気持ちの表現を意識しながら被写体に向き合い、撮り続けています。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	デザイン技法1B	複数講師	後期前半	午後	必修	実技	42
<b>■授業内容</b> 雑誌表紙の為の立体イラストレーション							
<b>■到達目標</b> 立体構成、スタジオ撮影、ロゴタイプトレース、グラフィックレイアウトを通じ効果的な立体イラストレーションとグラフィックデザインの流れを学ぶ。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/12	木	課題説明・本屋でセレクト	雑誌決定・自分の方向性にあった雑誌をセレクト・購入	8	藤原	
2	9/24	火	コンセプト確立	雑誌イメージ・特集を考慮しコンセプト確立	8	藤原・浅井	
3	9/30	月	素材決定・コンテ制作	コンテイメージに合う素材を決定・撮影方法の考察	8	浅井	
4	10/7	月	立体制作	コンテを元に立体制作	8	↓	
5	10/21	月	↓	↓	8	↓	
6	10/28	月	↓	↓	8	↓	
7	11/11	月	↓	↓	8	↓	
8	11/18	月	撮影講義・立体制作	スタジオを作りカメラ操作、ライティングの基礎	8・7	浅井・根田	
9	11/25	月	↓	↓	8・7	↓	
10	12/2	月	撮影	スタジオセッティング・撮影	8・7	根田	
11	12/9	月	↓	色補正・トリミング	8・7	↓	
12	12/16	月	写真課題	↓	8・7	↓	
13	12/23	月	↓	↓	8・7	↓	
14	1/9	木	講評	プレゼン	8	藤原・浅井・根田	
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> ・デザイン・表現力(30)、計画・企画力(30)、技術力(30)、プレゼンテーション力(10) ・デザイン力、理解力、オリジナリティー、授業態度など評価対象とする。							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■教員紹介</b> 根田拓也:フォトグラファー・駒澤大学卒業 浅井飛人:多摩美術大学大学院美術研究科修了・彫刻家・造形作家 藤原光寿:グラフィックデザイナー。グラフィックデザインをベースに大学や中小企業のブランド構築支援を行っている。							
<b>■その他</b>							



VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	デザイン概論1	中沢・藤原	前期	午前	選択	演習/講義	42
<b>■授業内容</b> 複数講師による講義形式の授業。 ディスカッションや美術館見学を交えながら、美術とデザインの歴史、デザインの役割などについて学びます。							
<b>■到達目標</b> アート・デザイン・クラフト等、違いを正しく理解し、デザインの目的、デザイナーの社会的役割を理解する。 ビジュアルデザインの可能性を幅広く学び、横断的に見渡す力をつける。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/12	金	デザインについて	デザインとは何か、学校で学ぶことと心構え(講義とディスカッション)	8	中沢	
2	4/19	金	↓	↓	8		↓
3	4/26	金	美術史1	原始美術から19世紀の西洋美術史	8		↓
4	5/10	金	美術史2	19世紀以降の西洋美術とデザインの成り立ち	8		↓
5	5/17	金	美術史3	現代の美術とデザイン	8		↓
6	5/24	金	美術史のまとめ	レポート・資料制作	8		↓
7	6/7	金	↓	プレゼンテーション	8		↓
8	6/14	金	デザインの用語	デザイン用語を通してデザインについての理解を深める	8		↓
9	6/21	金	美術館見学 予定	日本のデザイン史を学ぶ、レポートを書く	校外		↓
10	6/28	金	まとめとレポート	まとめとレポート	8		↓
11	7/5	金	印刷概論	グラフィック講義(職業実践専門課程)	8	藤原	
12	7/12	金	デザイン史	西洋のグラフィックデザイン ①1890～1945	8		↓
13	7/19	金	↓	西洋のグラフィックデザイン ②1945～2000	8		↓
14	7/24	水	まとめとレポート	日本のグラフィックデザイン 戦前・戦後・現代	8		↓
<b>■履修上の注意事項</b> 3年間の基礎となる考え方を学ぶ大切な時間です。欠席しない事。 習熟度確認のため、レポートを重視します。各講義の度にレポート提出があります。 ディスカッションでは、積極的な参加(発言)を心がけましょう。							
<b>■評価方法</b> 出席率(80%以上)、授業態度(積極性、発言)、その他総合的に評価 レポート(提出100%、独自の視点や考察があるか。内容から理解度を確認します。)							
<b>■教科書、教材</b> 課題に応じて資料を配布、または掲示する場合があります。							
<b>■授業時間以外の学習</b> レポート・デザイナー研究(興味のあるデザイナーについてリサーチ)							
<b>■教員紹介</b> 中沢しのぶ:東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。 藤原光寿:グラフィックデザイナー。グラフィックデザインをベースに大学や中小企業のブランド構築支援を行っている。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
1年	デザイン概論1	複数講師	後期前半	午前	必修	演習/講義	42																																																																																																									
<p>■授業内容 デザインの目的やデザイナーの仕事、デザイナーの社会的役割を理解する。</p> <p>■到達目標 ビジュアルデザインの可能性を幅広く学び、横断的に見渡す力をつける。進級制作の準備。色彩検定3級の合格。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/13</td> <td>金</td> <td>講義1</td> <td>グラフィックデザインの仕事の実例について</td> <td>8</td> <td>竹内</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9/20</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>9/27</td> <td>金</td> <td>講義2</td> <td>色彩概論:色彩検定対策</td> <td>8</td> <td>富樫</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/4</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/11</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/25</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/8</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/15</td> <td>金</td> <td>講義3</td> <td>文字について</td> <td>8</td> <td>杉下</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/22</td> <td>金</td> <td>講義4</td> <td>エディトリアルの仕事について</td> <td>8</td> <td>長谷部</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>11/29</td> <td>金</td> <td>講義5</td> <td>Webデザインについて1</td> <td>8</td> <td>平井</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12/6</td> <td>金</td> <td>講義6</td> <td>Webデザインについて2</td> <td>8</td> <td>中沢</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/13</td> <td>金</td> <td>講義7</td> <td>ポスターについて、テーマ/コンセプト</td> <td>8</td> <td>藤原</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/20</td> <td>金</td> <td>講義8</td> <td>構図法・黄金比、名画から見る構図</td> <td>8</td> <td>中沢</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1/10</td> <td>金</td> <td>進級制作準備</td> <td>伝わるエスキースについて</td> <td>8</td> <td>清水</td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/13	金	講義1	グラフィックデザインの仕事の実例について	8	竹内	2	9/20	金	↓	↓	8	↓	3	9/27	金	講義2	色彩概論:色彩検定対策	8	富樫	4	10/4	金	↓	↓	8	↓	5	10/11	金	↓	↓	8	↓	6	10/25	金	↓	↓	8	↓	7	11/8	金	↓	↓	8	↓	8	11/15	金	講義3	文字について	8	杉下	9	11/22	金	講義4	エディトリアルの仕事について	8	長谷部	10	11/29	金	講義5	Webデザインについて1	8	平井	11	12/6	金	講義6	Webデザインについて2	8	中沢	12	12/13	金	講義7	ポスターについて、テーマ/コンセプト	8	藤原	13	12/20	金	講義8	構図法・黄金比、名画から見る構図	8	中沢	14	1/10	金	進級制作準備	伝わるエスキースについて	8	清水
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/13	金	講義1	グラフィックデザインの仕事の実例について	8	竹内																																																																																																										
2	9/20	金	↓	↓	8	↓																																																																																																										
3	9/27	金	講義2	色彩概論:色彩検定対策	8	富樫																																																																																																										
4	10/4	金	↓	↓	8	↓																																																																																																										
5	10/11	金	↓	↓	8	↓																																																																																																										
6	10/25	金	↓	↓	8	↓																																																																																																										
7	11/8	金	↓	↓	8	↓																																																																																																										
8	11/15	金	講義3	文字について	8	杉下																																																																																																										
9	11/22	金	講義4	エディトリアルの仕事について	8	長谷部																																																																																																										
10	11/29	金	講義5	Webデザインについて1	8	平井																																																																																																										
11	12/6	金	講義6	Webデザインについて2	8	中沢																																																																																																										
12	12/13	金	講義7	ポスターについて、テーマ/コンセプト	8	藤原																																																																																																										
13	12/20	金	講義8	構図法・黄金比、名画から見る構図	8	中沢																																																																																																										
14	1/10	金	進級制作準備	伝わるエスキースについて	8	清水																																																																																																										
<p>■履修上の注意事項 3年間の基礎となる考え方を学ぶ大切な時間です。休まない事。 習熟度確認のため、レポートを重視します。各先生の講義が終了する度にレポート提出があります。 ディスカッションでは、積極的な参加(発言)を心がけましょう。</p> <p>■評価方法 出席率(80%以上)、授業態度(積極性、発言)、レポート(提出100%、独自の視点や考察があるか。 内容から理解度を確認します。)</p> <p>色彩検定の可否</p> <p>■教科書、教材 色彩検定テキスト(授業内で配布します)</p> <p>■授業時間以外の学習 色彩検定のための自己学習</p> <p>■教員紹介 複数講師により、他の授業の教員紹介に準ずる</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	イラストレーション1	清水 理江	前期	午後	必修	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> 各種画材の特徴を知り、演習で体得する 色彩表現や平面表現方法を、実験を繰り返しながら習得する 発創力を身につけ、表現する方法を考える <b>■到達目標</b> 観察力、表現力を身につける 表現方法の可能性に気づき、伝えたいイメージを表現することが出来る							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/17	水	課題1)基本画演習	1) 色鉛筆 /上級の使い方を探る 画材と用紙の相性	8		
2	4/24	水	↓	2) 透明水彩絵の具 /水の力 混色の楽しさ 手の動き	8		
3	5/1	水	↓	3) 様々な紙素材 /雑誌や包装紙などから素材を集めて	8		
4	5/8	水	↓	4) 様々な画材によるモノトーン表現	8		
5	5/15	水	↓	講評 ◎作品にタイトル(言葉)をつける	8		
6	5/22	水	課題2)色と形_1	「言葉のイメージ図鑑」点線面・形とイメージについての話	8		
7	5/29	水	↓	習課題◎言葉からイメージされるミニマップ。色、形、構図	8		
8	6/5	水	↓	制作	8		
9	6/12	水	↓	制作	8		
10	6/19	水	課題3)色と形_2	「私について」イメージに合う画材表現方法	8		
11	6/26	水	↓	マインドマップ、アイディアスケッチから制作へ	8		
12	7/3	水	↓	制作	8		
13	7/10	水	↓	制作	8		
14	7/17	水	課題2)3)2作品の講評	制作意図が伝わっているか 友だちの感想を聞く	8		
<b>■履修上の注意事項</b>  <b>■評価方法</b> 出席率、課題評価(課題・演習提出100% 発想、オリジナリティ、完成度)、習熟度から評価  <b>■教科書、教材</b>  <b>■授業時間以外の学習</b> いろいろなものを見る、読む、聞く <b>■教員紹介</b> 東京藝術大学美術学部デザイン科卒 童具開発研究所(現・童具館)を経てフリーデザイナー 装幀、パッケージ、イラストレーションなど、多岐にわたり制作 <b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	イラストレーション1	清水 理江	後期前半	午後	必修	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> 対象物を観察し、そのイメージに合う表現を試みる 様々な画材・技法を試し、表現の幅を広げる 発創力を身につけ、伝わる表現を考える							
<b>■到達目標</b> 観察力、表現力を身に付ける 他者に伝わる表現が出来る							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/18	水	課題1)見て描く	1) おいしい食べ物 /よく観察し、色々な画材を使って	8		
2	9/25	水	↓	2) 植物、花など /味わいのあるイラストを制作	8		
3	10/2	水	↓	3) 工具、道具 /いろいろな形を知り、表現に活かす	8		
4	10/9	水	↓	スキャン、加工	8		
5	10/16	水	↓	スキャン、加工→画像、プリント 講評	8		
6	10/23	水	課題2)コンペに出そう	テーマの意図を理解し、表現する	8		
7	10/30	水	↓	アイデアスケッチから制作	8		
8	11/6	水	↓	制作	8		
9	11/13	水	↓	制作	8		
10	11/20	水	↓	仕上げ 総評 応募の仕方について	8		
11	11/27	水	課題3)フォトモンタージュ	雑誌を見る 既存の写真を素材として、新しい世界観をつくる	8		
12	12/4	水	↓	素材採集 テーマを決める	8		
13	12/11	水	↓	制作	8		
14	12/18	水	↓	制作 仕上げ 講評	8		
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 出席率、課題評価(課題・演習提出100% 発想、オリジナリティ、完成度)、習熟度から評価							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> いろいろなものを見る、読む、聞く							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学美術学部デザイン科卒 童具開発研究所(現・童具館)を経てフリーデザイナー 装幀、パッケージ、イラストレーションなど、多岐にわたり制作							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
1年	企画発想演習	清水 理江	前期	午前	必修	実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>リサーチ、観察、言語化、制作、プレゼンテーションなど 企画発想に必要となる考え方と表現方法を体験する。</p> <p>■到達目標</p> <p>カタチとコトバの関係を考える。発想したことを目に見える形に表現する。他の人に説明して伝えてみる。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/17</td> <td>水</td> <td>導入</td> <td>自己紹介・言葉の整理など</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/24</td> <td>水</td> <td>課題1)</td> <td>発想の練習 課題</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>5/1</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5/8</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5/15</td> <td>水</td> <td>課外授業</td> <td>動物園または博物館にてリサーチ</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5/22</td> <td>水</td> <td>課題2)アイデア出し</td> <td>課外授業から得たものを元に「新しい提案」を考える</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5/29</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6/5</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6/12</td> <td>水</td> <td>ボード制作</td> <td>画面構成</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6/19</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6/26</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>7/3</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>色付け</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7/10</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7/17</td> <td>水</td> <td>プレゼンテーション・総評</td> <td></td> <td>8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/17	水	導入	自己紹介・言葉の整理など	8		2	4/24	水	課題1)	発想の練習 課題	8		3	5/1	水	↓	↓	8		4	5/8	水	↓	↓	8		5	5/15	水	課外授業	動物園または博物館にてリサーチ	8		6	5/22	水	課題2)アイデア出し	課外授業から得たものを元に「新しい提案」を考える	8		7	5/29	水	↓	↓	8		8	6/5	水	↓	↓	8		9	6/12	水	ボード制作	画面構成	8		10	6/19	水	↓	↓	8		11	6/26	水	↓	↓	8		12	7/3	水	↓	色付け	8		13	7/10	水	↓	↓	8		14	7/17	水	プレゼンテーション・総評		8	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	4/17	水	導入	自己紹介・言葉の整理など	8																																																																																																											
2	4/24	水	課題1)	発想の練習 課題	8																																																																																																											
3	5/1	水	↓	↓	8																																																																																																											
4	5/8	水	↓	↓	8																																																																																																											
5	5/15	水	課外授業	動物園または博物館にてリサーチ	8																																																																																																											
6	5/22	水	課題2)アイデア出し	課外授業から得たものを元に「新しい提案」を考える	8																																																																																																											
7	5/29	水	↓	↓	8																																																																																																											
8	6/5	水	↓	↓	8																																																																																																											
9	6/12	水	ボード制作	画面構成	8																																																																																																											
10	6/19	水	↓	↓	8																																																																																																											
11	6/26	水	↓	↓	8																																																																																																											
12	7/3	水	↓	色付け	8																																																																																																											
13	7/10	水	↓	↓	8																																																																																																											
14	7/17	水	プレゼンテーション・総評		8																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>■評価方法</p> <p>表現力(30%)、計画・企画力(30%)、技術力(30%)、プレゼンテーション力(10%) 課題の理解、オリジナリティー、授業態度など評価対象とする。</p> <p>■教科書、教材</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>いろいろなものを見る、読む、聞く</p> <p>■教員紹介</p> <p>東京藝術大学美術学部デザイン科卒 童具開発研究所(現・童具館)を経てフリーデザイナー 装幀、パッケージ、イラストレーションなど、多岐にわたり制作</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	企画発想演習	石田・小林	後期前半	午後	必修	実技	42
<b>■授業内容</b> デザイン企画を立ち上げたり、デザインコンセプトの立案などにおいて一番最初にやらなければ行けないことは、日常的に、自分の眼で見て、歩いて、体験して、資料を集めたり調べたり、整理するデザインリサーチと言われる作業です。リサーチからイメージを膨らませ、目標、キーワード、コンセプトを設定し、デザインアイデアを様々展開していきます。一連のデザイン企画立案のプロセスを学びます。							
<b>■到達目標</b> デザイン提案における基本プロセス、「日々の観察、リサーチ」、「コンセプト・キーワードの導き出し」、「伝えるための表現のアイデア」の、3つの関係の重要性の理解、更に、それらを人に伝える為のプレゼンテーションの重要性の理解と経験。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/17	火	課題1-1	課題1-1:「トウキョウのミリオク」ガイダンス～プレストとは	8	講師2名	
2	10/1	火	↓	プレスト/発表	8	講師2名	
3	10/8	火	課題1-2	課題1-2:「写真とことば」イメージの広げかた	8	講師2名	
4	10/15	火	↓	作業	8		
5	10/22	火	プレゼン・講評	講評	8	講師2名	
6	10/29	火	課題2-1	課題2-1:「トウキョウのミリオク」アイデア検討	8	講師2名	
7	11/5	火	デザイン見学	デザイン見学・写真レポート	校外	講師2名	
8	11/12	火	↓	作業	8		
9	11/19	火	↓	中間企画 プレゼン・講評	8	講師2名	
10	11/26	火	課題2-2	様々なアイデアのデザインへの展開の仕方	8	講師2名	
11	12/3	火	↓	作業	8	講師2名	
12	12/10	火	↓	伝わるプレゼンテーションとは	8		
13	12/17	火	プレゼン	プレゼン	8	講師2名	
14	12/24	火	プレゼン・講評・提出	プレゼン	8	講師2名	
<b>■履修上の注意事項</b> デザインリサーチの準備として、日常的に持ち歩けるカメラ、日常的に持ち歩けるメモ帳などを準備しておくこと。							
<b>■評価方法</b> 出席率80%以上、課題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 普段からモノを観察するクセを付けること。日常的にデザインリサーチをする事。							
<b>■教員紹介</b> 石田 顕之 デザイナー 東京藝術大学美術学部デザイン科卒業 ワンエイトデザイン代表 ゲーム・映像業界/家電メーカーのインハウスデザイナーを経て、UX/UI/映像/グラフィック/プロダクト/サービス等のデザインに従事 小林 すみれ グラフィックデザイナー Willem de Kooning Academy(オランダ)グラフィックデザイン学部卒業 デザイン事務所勤務を経て、2017年よりフリーランス。現代美術・文化領域を中心としたグラフィックデザインに携わる。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	PC演習A	藤原 光寿	前期	午前	必修	演習/講義	84
<b>■授業内容</b> Mac上での平面造形の基礎的な感覚を学ぶ。							
<b>■到達目標</b> Illustrator・Photoshopを使ったデザインがスムーズにできること。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/16	火	ガイダンス	自己紹介とディスカッション・作文	3		
2	4/18	木	Illustratorの基本操作①	解説・演習(選択と解除/塗りと線)	3		
3	4/23	火	Illustratorの基本操作②	解説・演習(基本形態/様々な変形)	3		
4	4/25	木	Illustratorの基本操作③	解説・演習(ロゴを描く)	3		
5	4/30	火	ペンツール演習	解説・演習(ベジェ曲線のきほん)	3		
6	5/2	木	描画演習①(基礎)	解説・演習(イラストを描く)	3		
7	5/7	火	↓	↓	3		
8	5/9	木	↓	↓	3		
9	5/14	火	文字の基本操作	解説・演習(文字ツールのきほん)	3		
10	5/16	木	描画演習②(応用)	解説と演習(高度な表現方法)	3		
11	5/21	火	↓	↓	3		
12	5/23	木	レイアウト課題①(画像なし)	名刺の複製(印刷用データについて)	3		
13	5/28	火	↓	名刺のアレンジ	3		カッター・定規
14	6/4	火	Photoshopとの連動	解説と演習(配置とその注意点)	3		
15	6/6	木	レイアウト課題②(画像あり)	演習(レイアウトを複製 画像あり)・印刷データの扱い	3		
16	6/11	火	↓	↓	3		
17	6/13	木	レイアウト課題③(画像+テキスト)	演習(指示書による制作 画像あり)・印刷データの扱い	3		
18	6/18	火	↓	↓	3		
19	6/20	木	↓	↓	3		
20	6/25	火	基礎のまとめ	筆記・実技テスト	3		
21	6/27	木	ポストカードデザイン	制作(ペンツールによる描画)	3		
22	7/2	火	↓	↓	3		
23	7/4	木	↓	入稿	3		アカウント取得
24	7/9	火	フライヤー(チラシ)デザイン	制作	3		
25	7/11	木	↓	↓	3		
26	7/18	木	↓	↓	3		
27	7/23	火	↓	↓	3		
28	7/25	木	講評	講評	3		カッター・定規
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 理解度、技術力、応用力、完成度、授業態度、取り組む姿勢、出席などで総合的に評価。							
<b>■教科書、教材</b> デザイナーズハンドブック、世界一わかりやすい Illustrator操作とデザインの教科書[改訂3版]							
<b>■授業時間以外の学習</b> 宿題による演習課題							
<b>■教員紹介</b> 2000年多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒/グラフィックデザイナー /JAGDA正会員。 2012年より山脇美術専門学校非常勤講師。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	PC演習B	品川 幸人	前期	午後	必修	演習	42

■授業内容

Photoshopの基本操作、基本機能の紹介とその演習

■到達目標

レイヤーマスク、レタッチ・色調補正の基本技能習得。

■授業計画

	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考
1	4/10	水	PCセットアップ		3	桐井
2	4/15	月	概要説明、基本操作	授業の概要、Photoshopの説明、基本操作、描画など	3	
3	4/22	月	ブラシ、選択範囲、レイヤー等	選択ツール①(形状選択・自由形状の選択、選択範囲の追加・削除・解除等)	3	
4	5/13	月	↓	レイヤーとコピー&ペースト、レイヤーオブジェクトの変形等	3	
5	5/20	月	自動選択ツール、マスク等	選択ツール②(自動選択、クイック選択、オブジェクト選択)	3	
6	5/27	月	↓	クイックマスク、レイヤーマスク、ベクトルマスク	3	
7	6/3	月	↓	演習1-レイヤーマスクとベクトルマスク	3	
8	6/10	月	色調補正	色調補正①(レベル補正、トーンカーブ、色相彩度、カラーバランス等)	3	
9	6/17	月	↓	演習2-色調補正、色調補正②(レイヤーマスクを用いた部分的な色調補正)	3	
10	6/24	月	↓	演習3-レイヤーマスクを用いた色調補正、色調補正③(乗算、スクリーン等)	3	
11	7/1	月	変形・スタンプツール等	回転・反転・切り抜き・自由変形、スタンプツール	3	
12	7/8	月	↓	演習4-スタンプツール	3	
13	7/16	火	総合的な練習	演習5-レイヤーマスクを用いた画像合成と色調補正	3	
14	7/22	月	↓	演習課題の続きとおさらい等	3	

■履修上の注意事項

■評価方法

演習課題評価(習得技術の習熟度・作業の丁寧さ・作品の完成度等)、授業態度・提出物・小テスト等の習熟度。

■教科書、教材

■授業時間以外の学習

■教員紹介

日本デザイナー学院卒業、1996年よりフリーランス、書籍・冊子・WEBサイト等のデザインを手掛けています。

3級ウェブデザイン技能士

■その他



VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	PC演習B	品川 幸人	後期前半	午前	必修	演習/講義	42
<b>■授業内容</b> Photoshopによる画像加工・補正技術の紹介とその演習							
<b>■到達目標</b> CameraRawフィルタによる色調補正、スマートオブジェクトの理解、合成画像作成技能の習得							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/18	水	画像補正のテクニック等	モノクロ画像の作成、レイヤースタイル、スマートオブジェクト	3		
2	9/25	水	↓	ぼかし、シャープ、CameraRaw等	3		
3	10/2	水	合成画像	演習課題①(画像の合成)	3		
4	10/9	水	↓	〃	3		
5	10/16	水	↓	〃	3		
6	10/23	水	WebデザインとPhotoshop	XDの概要と基本操作	3		
7	10/30	水	↓	Photoshop画像の書き出しとWEBサイトの作成演習	3		
8	11/6	水	↓	演習課題②(ダミーサイト作成)	3		
9	11/13	水	↓	演習課題の続きとおさらい等	3		
10	11/20	水	顔まわりの修正	髪色の変更、肌、唇等の修正	3		
11	11/27	水	↓	演習課題③(顔まわりのレタッチ、メイクアップ)	3		
12	12/4	水	用語、印刷時の注意等	Photoshop用語、DTP・WEBIにおける画像の特徴などの解説	3		
13	12/11	水	↓	小テスト	3		
14	12/18	水	画像作成のテクニック	ジオラマ風画像の作り方、炎や湯気の描き方など	3		
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 演習課題評価(習得技術の習熟度・作業の丁寧さ・作品の完成度等)、授業態度・提出物・小テスト等の習熟度。							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■教員紹介</b> 日本デザイナー学院卒業、1996年よりフリーランス、書籍・冊子・WEBサイト等のデザインを手掛けています。 3級ウェブデザイン技能士							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	グラフィックデザイン1	藤原 光寿	後期前半	午前	必修	実技/講義	84
<b>■授業内容</b> 平面での造形や画面構成などビジュアルコミュニケーションの基礎技術を学ぶ。							
<b>■到達目標</b> 多様な造形言語に触れ、表現手段の幅を広げる。イラストレーターを使いこなせるようになること。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/17	火	①「ユニット造形」	平面造形・基礎	8・3		
2	9/19	木	②「点・線・面」	平面造形・基礎	8・3		
3	9/26	木	ユニット文字	平面造形・基礎	8・3		
4	10/1	火	③「シンメトリーとアシンメトリー」	画面構成・基礎	8・3		
5	10/3	木	④「粗密」	画面構成・基礎	8・3		
6	10/8	火	⑤「図と地」図案	造形・基礎	8・3		
7	10/10	木	〃	〃	8・3		
8	10/15	火	⑥「多義図形」図と地」文字	造形・基礎	8・3		
9	10/17	木	〃	〃	8・3		
10	10/22	火	⑦「幾何構成 1」(モノクロ・音)	イメージと画面構成・基礎	8・3		
11	10/24	木	〃	〃	8・3		
12	10/29	火	⑧「幾何構成 2」(カラー・色彩対比)	イメージと画面構成・基礎	8・3		
13	10/31	木	〃	〃	8・3		
14	11/5	火	⑨DMコンペ	特別課題 条件整理とラフ	8・3		
15	11/7	木	〃	〃 ラフ製作・制作	8・3		
16	11/12	火	⑩「イメージを伝える1(擬音語)」	イメージと画面構成・応用	8・3		
17	11/14	木	〃	〃	8・3		
18	11/19	火	⑪「イメージを伝える2(味覚)」	イメージと画面構成・応用	8・3		
19	11/21	木	〃	〃	8・3		
20	11/26	火	⑫「CDジャケットデザイン」	ビジュアルコミュニケーション(コンテンツ)	8・3		
21	11/28	木	〃	〃	8・3		
22	12/3	火	〃	〃	8・3		
23	12/5	木	〃	1限目プリント作業。2-3限目講評会	8・3		
24	12/10	火	⑬「SDGsポスター」	ビジュアルコミュニケーション(メッセージ)	8・3		
25	12/12	木	〃	〃	8・3		
26	12/17	火	〃	〃	8・3		
27	12/19	木	〃	〃	8・3		
28	12/24	火	〃	1限目プリント作業。2-3限目講評会	8・3		
<b>■履修上の注意事項</b> 制作作業にイラストレーターを使用する。							
<b>■評価方法</b> 理解度、技術力、応用力、完成度、授業態度、取り組む姿勢、出席などで総合的に評価。							
<b>■教科書、教材</b> NEW&BASIC GRAPHIC DESIGN「デザインの進化系」							
<b>■授業時間以外の学習</b> 関連する展覧会や書籍からも学ぶこと。身の回りのグラフィックデザインを収集・記録、分析していく。							
<b>■教員紹介</b> 2000年多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒／グラフィックデザイナー / JAGDA正会員。 2012年より山脇美術専門学校非常勤講師。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	特別講義・H.R.・見学1	中沢しのぶ	前期	午後	必修	演習/講義	42
<b>■授業内容</b> オリエンテーション、ビジュアルデザインに関連する企画展等の見学～レポートの作成、他科目授業課題の作成、また、就職活動(ポートフォリオ作成等)のフォローを行う。							
<b>■到達目標</b> デザイナーに必要な教養を身につけるとともに、インプットした情報を頭の中で整理し、アウトプットする能力を養う。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/12	金	各自制作	授業課題制作、見学など	8		
2	4/19	金	↓	↓	8		
3	5/10	金	↓	↓	8		
4	5/17	金	↓	↓	8		
5	6/7	金	特別講義	外部講師による講義・演習(職業実践専門課程)	8		
6	6/14	金	各自制作	授業課題制作、見学など	8		
7	6/28	金	↓	↓	8		
8	7/5	金	↓	↓	8		
9	7/12	金	校外見学	美術館見学(アドミュージアム)予定	校外		
10	7/19	金	各自制作	授業課題制作、見学など	8		
11	7/24	水	講義	卒業生懇談会予定	8		
12	4/26	金				就職講座と授業入れ替え	
13	5/24	金					
14	6/21	金					
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 授業態度(課題への取り組み姿勢、積極性など)、提出物(レポート)、出席率							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。フリーデザイナー・イラストレーター。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
1年	特別講義・H.R.・見学1	中沢しのぶ	後期前半	午後	必修	演習/講義	42
<b>■授業内容</b> オリエンテーション、ビジュアルデザインに関連する企画展等の見学～レポートの作成、他科目授業課題の作成、また、就職活動(ポートフォリオ作成等)のフォローを行う。							
<b>■到達目標</b> デザイナーに必要な教養を身につけるとともに、インプットした情報を頭の中で整理し、アウトプットする能力を養う。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/13	金	各自制作	授業課題制作、見学など	8		
2	9/20	金	↓	↓	8		
3	10/4	金	↓	↓	8		
4	10/11	金	↓	↓	8		
5	10/25	金	↓	↓	8		
6	11/8	金	↓	↓	8		
7	11/15	金	各自制作	授業課題制作、見学など	8		
8	11/29	金	↓	↓	8		
9	12/13	金	進級制作導入	課題説明、制作の注意事項など	8		中沢・藤原・清水
10	1/10	金	各自制作	授業課題制作、見学など	8		
11	9/27	金					就職講座 と授業入 れ替え
12	11/22	金					
13	12/6	金					
14	1/17	金					
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 授業態度(課題への取り組み姿勢、積極性など)、提出物(レポート)、出席率							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。 フリーデザイナー・イラストレーター。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																								
1年	進級制作1	複数講師	後期後半	午前・午後	必修	実技	123																								
<p>■授業内容</p> <p>1年次で学んだスキル(イラストレーション、写真、タイポグラフィ、レイアウトなど)の集大成として、紙一枚のデザイン(B1ポスター)を企画デザインし、入稿まで行う。</p> <p>■到達目標</p> <p>与えられたテーマについて自身の見解を導き出すことをねらいとし、企画力、構成力、色彩感覚、タイポグラフィ等、各授業で学んだ専門スキルの習熟度や、Illustrator、photoshop の操作技術、プレゼンテーションなども含め、進級基準に達しているかを確認します。</p>																															
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>授業回数</th> <th>時間数</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1   2</td> <td>6</td> <td>企画プレゼンテーション</td> <td>進級制作作品の企画プレゼンテーション</td> <td>ギャラリー</td> <td>担当講師</td> </tr> <tr> <td>3   37</td> <td>93</td> <td>進級制作</td> <td>・作品制作 ・プレゼン準備</td> <td>8・3</td> <td>担当講師</td> </tr> <tr> <td>38   41</td> <td>24</td> <td>合評会</td> <td>・作品のプレゼンテーション ・講師による講評</td> <td>ギャラリー</td> <td>複数講師</td> </tr> </tbody> </table>								授業回数	時間数	授業項目	内容	教室	備考	1   2	6	企画プレゼンテーション	進級制作作品の企画プレゼンテーション	ギャラリー	担当講師	3   37	93	進級制作	・作品制作 ・プレゼン準備	8・3	担当講師	38   41	24	合評会	・作品のプレゼンテーション ・講師による講評	ギャラリー	複数講師
授業回数	時間数	授業項目	内容	教室	備考																										
1   2	6	企画プレゼンテーション	進級制作作品の企画プレゼンテーション	ギャラリー	担当講師																										
3   37	93	進級制作	・作品制作 ・プレゼン準備	8・3	担当講師																										
38   41	24	合評会	・作品のプレゼンテーション ・講師による講評	ギャラリー	複数講師																										
<p>■履修上の注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンセプトシートや制作過程はGoogle classroomで共有し、講師や学生が自由に閲覧出来る様にする。</li> <li>・著作権・肖像権を侵害しない事。公序良俗に反しない事。</li> </ul> <p>■評価方法</p> <p>課題評価(企画内容、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、取材レポート、授業態度(積極性など)、習熟度、出席率 プレゼンテーション・講評会の出席など</p> <p>■教科書、教材</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>リサーチ・見学・レポート・参考資料収集</p> <p>■教員紹介</p> <p>複数講師により、他の授業の教員紹介に準ずる</p> <p>■その他</p>																															



## Visual Design \_2





VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	イラストレーション2A	清水 理江	前期	午後	選択	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> 身の回りのもの、人々、日常生活での出来事をかたちにする訓練(毎日描くノート) テーマに沿った表現方法を追求し、尚且つ、共感を得るイラストレーションを制作する							
<b>■到達目標</b> 観察力、表現力を身に付ける テーマの意図を理解し、自分らしい表現をデザインの中で生かすことができる							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/10	水	課題1)テーマとイラスト その1	入賞を目指してイラストレーションコンペにエントリー	15		
2	4/15	月	↓	↓ 演習●毎日何かを描くノート、毎回音楽ストレッチ	15		
3	4/22	月	↓	アイディアスケッチから制作	15		
4	5/13	月	↓	制作	15		
5	5/20	月	↓	制作	15		
6	5/27	月	↓	制作/講評/応募(5月中旬)	15		
7	6/3	月	課題2)テーマとイラスト その2	物語のイラストレーション、キャラクター	15		
8	6/10	月	↓	物語の深読み、要約からアイディアスケッチ	15		
9	6/17	月	↓	よい展示があれば展覧会見学	15		
10	6/24	月	↓	制作	15		
11	7/1	月	↓	制作	15		
12	7/8	月	↓	制作	15		
13	7/16	火	↓	制作	15		
14	7/22	月	↓	講評	15		
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 出席率、課題評価(課題・演習提出100% 発想、オリジナリティ、完成度)、習熟度から評価							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> いろいろなものを見る、読む、聞く、描く							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学美術学部デザイン科卒 童具開発研究所(現・童具館)を経てフリーデザイナー 装幀、パッケージ、イラストレーションなど多岐にわたり制作							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
2年	イラストレーション2B	胡桃澤 章宏	後期前半	午後	選択	演習/実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>コミュニケーションをイラストレーションによって視覚的に伝える訓練。 テーマに沿った表現方法を考え、自分なりの表現を習得し、共感を得るイラストレーションを制作する。</p> <p>■到達目標</p> <p>客観性、表現力を身に付ける テーマの意図を理解し、伝わりやすく、魅力的な自分らしい表現をデザインの中で活かすことができる。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/18</td> <td>水</td> <td>課題1) キャラクターを描く</td> <td>エスキース</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9/25</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>エスキース、企画チェック</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10/2</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/9</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/16</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作、中間チェック</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/23</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>10/30</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/6</td> <td>水</td> <td>↓プレゼン、講評</td> <td>講評</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/13</td> <td>水</td> <td>課題2) イラストレーションコンペ</td> <td>入賞を目指してイラストレーションコンペにエントリー、エスキース</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>11/20</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>アイディアスケッチから制作へ</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>11/27</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>(展覧会見学)</td> <td>校外</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/4</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/11</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>12/18</td> <td>水</td> <td>↓プレゼン、講評</td> <td>講評</td> <td>6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/18	水	課題1) キャラクターを描く	エスキース	6		2	9/25	水	↓	エスキース、企画チェック	6		3	10/2	水	↓	制作	6		4	10/9	水	↓	制作	6		5	10/16	水	↓	制作、中間チェック	6		6	10/23	水	↓	制作	6		7	10/30	水	↓	制作	6		8	11/6	水	↓プレゼン、講評	講評	6		9	11/13	水	課題2) イラストレーションコンペ	入賞を目指してイラストレーションコンペにエントリー、エスキース	6		10	11/20	水	↓	アイディアスケッチから制作へ	6		11	11/27	水	↓	(展覧会見学)	校外		12	12/4	水	↓	制作	6		13	12/11	水	↓	制作	6		14	12/18	水	↓プレゼン、講評	講評	6	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/18	水	課題1) キャラクターを描く	エスキース	6																																																																																																											
2	9/25	水	↓	エスキース、企画チェック	6																																																																																																											
3	10/2	水	↓	制作	6																																																																																																											
4	10/9	水	↓	制作	6																																																																																																											
5	10/16	水	↓	制作、中間チェック	6																																																																																																											
6	10/23	水	↓	制作	6																																																																																																											
7	10/30	水	↓	制作	6																																																																																																											
8	11/6	水	↓プレゼン、講評	講評	6																																																																																																											
9	11/13	水	課題2) イラストレーションコンペ	入賞を目指してイラストレーションコンペにエントリー、エスキース	6																																																																																																											
10	11/20	水	↓	アイディアスケッチから制作へ	6																																																																																																											
11	11/27	水	↓	(展覧会見学)	校外																																																																																																											
12	12/4	水	↓	制作	6																																																																																																											
13	12/11	水	↓	制作	6																																																																																																											
14	12/18	水	↓プレゼン、講評	講評	6																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>作品制作と並行してプレゼンテーションシートを作成し、イメージを言語化する力を養うことで、プレゼンテーション能力を高める。</p> <p>■評価方法</p> <p>課題評価(課題提出100%。デザイン・表現力、オリジナリティ、技術力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度。</p> <p>■教科書、教材</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>気になるイラストレーターを調べる。画風を真似てみる。</p> <p>■教員紹介</p> <p>グラフィックデザイナー、イラストレーター。多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科卒業。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
2年	立体イラストレーションA	浅井 飛人	前期	午後	選択	実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>任意のフィギュアと自分を紐解いた内容と組み合わせ、立体構成をする。 制作したものを撮影し、任意で想定した展示会のDMを制作。</p> <p>■到達目標</p> <p>手で作り出す楽しさ、立体物としての完成度の追求。 私生活の中にある様々な素材、形、デザインを意識する事、観察力想像力を身につける。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/16</td> <td>火</td> <td>課題説明・アイデア出し</td> <td>課題説明・図書館リサーチ</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/23</td> <td>火</td> <td>課外授業</td> <td>動物園にてスケッチ・リサーチ</td> <td>校外</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4/30</td> <td>火</td> <td>アイデア出し</td> <td>素材探し・立体制作</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5/7</td> <td>火</td> <td>立体制作</td> <td>立体制作</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5/14</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5/21</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5/28</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6/4</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6/11</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6/18</td> <td>火</td> <td>撮影・DM制作</td> <td>制作した立体物の撮影</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6/25</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>DM制作</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>7/2</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7/9</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7/23</td> <td>火</td> <td>総評・プレゼンテーション</td> <td>総評・プレゼンテーション</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/16	火	課題説明・アイデア出し	課題説明・図書館リサーチ	1		2	4/23	火	課外授業	動物園にてスケッチ・リサーチ	校外		3	4/30	火	アイデア出し	素材探し・立体制作	1		4	5/7	火	立体制作	立体制作	1		5	5/14	火	↓	↓	1		6	5/21	火	↓	↓	1		7	5/28	火	↓	↓	1		8	6/4	火	↓	↓	1		9	6/11	火	↓	↓	1		10	6/18	火	撮影・DM制作	制作した立体物の撮影	1		11	6/25	火	↓	DM制作	1		12	7/2	火	↓	↓	1		13	7/9	火	↓	↓	1		14	7/23	火	総評・プレゼンテーション	総評・プレゼンテーション	1	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	4/16	火	課題説明・アイデア出し	課題説明・図書館リサーチ	1																																																																																																											
2	4/23	火	課外授業	動物園にてスケッチ・リサーチ	校外																																																																																																											
3	4/30	火	アイデア出し	素材探し・立体制作	1																																																																																																											
4	5/7	火	立体制作	立体制作	1																																																																																																											
5	5/14	火	↓	↓	1																																																																																																											
6	5/21	火	↓	↓	1																																																																																																											
7	5/28	火	↓	↓	1																																																																																																											
8	6/4	火	↓	↓	1																																																																																																											
9	6/11	火	↓	↓	1																																																																																																											
10	6/18	火	撮影・DM制作	制作した立体物の撮影	1																																																																																																											
11	6/25	火	↓	DM制作	1																																																																																																											
12	7/2	火	↓	↓	1																																																																																																											
13	7/9	火	↓	↓	1																																																																																																											
14	7/23	火	総評・プレゼンテーション	総評・プレゼンテーション	1																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>■評価方法</p> <p>デザイン・表現力(30)、計画・企画力(30)、技術力(30)、プレゼンテーション力(10) デザイン力、理解力、オリジナリティー、授業態度など評価対象とする。</p> <p>■教科書、教材</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>■教員紹介</p> <p>多摩美術大学大学院美術研究科修了 彫刻家・造形作家</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
2年	立体イラストレーションB	浅井 飛人	後期前半	午前	選択	実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>任意のフィギュアと自分を紐解いた内容と組み合わせ、立体構成をする。 制作したものを撮影。任意の展示会を想定し撮った写真を使いDMを制作。</p> <p>■到達目標</p> <p>手で作り出す楽しさ、立体物としての完成度の追求。 私生活の中にある様々な素材、形、デザインを意識する事、観察力想像力を身につける。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/19</td> <td>木</td> <td>課題説明・アイデア出し</td> <td>課題説明・web'リサーチ</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9/26</td> <td>木</td> <td>リサーチ</td> <td>フィギュアを選ぶ</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10/3</td> <td>木</td> <td>リサーチ</td> <td>自分を紐解く・選んだフィギュアのリサーチ</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/10</td> <td>木</td> <td>立体制作</td> <td>素材探し・立体制作</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/17</td> <td>木</td> <td>↓</td> <td>立体制作</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/24</td> <td>木</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>10/31</td> <td>木</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/7</td> <td>木</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/14</td> <td>木</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>11/21</td> <td>木</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>11/28</td> <td>木</td> <td>撮影</td> <td>作品を撮影・任意の展示会を決める</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/5</td> <td>木</td> <td>DM制作</td> <td>DM制作</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/12</td> <td>木</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>12/19</td> <td>木</td> <td>総評・プレゼンテーション</td> <td>総評・プレゼンテーション</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/19	木	課題説明・アイデア出し	課題説明・web'リサーチ	1		2	9/26	木	リサーチ	フィギュアを選ぶ	1		3	10/3	木	リサーチ	自分を紐解く・選んだフィギュアのリサーチ	1		4	10/10	木	立体制作	素材探し・立体制作	1		5	10/17	木	↓	立体制作	1		6	10/24	木	↓	↓	1		7	10/31	木	↓	↓	1		8	11/7	木	↓	↓	1		9	11/14	木	↓	↓	1		10	11/21	木	↓	↓	1		11	11/28	木	撮影	作品を撮影・任意の展示会を決める	1		12	12/5	木	DM制作	DM制作	1		13	12/12	木	↓	↓	1		14	12/19	木	総評・プレゼンテーション	総評・プレゼンテーション	1	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/19	木	課題説明・アイデア出し	課題説明・web'リサーチ	1																																																																																																											
2	9/26	木	リサーチ	フィギュアを選ぶ	1																																																																																																											
3	10/3	木	リサーチ	自分を紐解く・選んだフィギュアのリサーチ	1																																																																																																											
4	10/10	木	立体制作	素材探し・立体制作	1																																																																																																											
5	10/17	木	↓	立体制作	1																																																																																																											
6	10/24	木	↓	↓	1																																																																																																											
7	10/31	木	↓	↓	1																																																																																																											
8	11/7	木	↓	↓	1																																																																																																											
9	11/14	木	↓	↓	1																																																																																																											
10	11/21	木	↓	↓	1																																																																																																											
11	11/28	木	撮影	作品を撮影・任意の展示会を決める	1																																																																																																											
12	12/5	木	DM制作	DM制作	1																																																																																																											
13	12/12	木	↓	↓	1																																																																																																											
14	12/19	木	総評・プレゼンテーション	総評・プレゼンテーション	1																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>■評価方法</p> <p>デザイン・表現力(30)、計画・企画力(30)、技術力(30)、プレゼンテーション力(10) デザイン力、理解力、オリジナリティー、授業態度など評価対象とする。</p> <p>■教科書、教材</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>■教員紹介</p> <p>多摩美術大学大学院美術研究科修了 彫刻家・造形作家</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	ブックデザイン	加藤 三喜	後期前半	午前	選択	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> 本の成り立ち・製本や編集など一連の知識とともに、ブックカバー(装丁)を中心としたデザイン展開の学習課題を通じて、ブックデザインの可能性と表現方法を学びます。							
<b>■到達目標</b> 1年次の履修内容の展開として、企画・構成・色彩・フォント等の学びを総合的に発揮するためカバーデザインによる目的の伝達と魅力化、さらには用途による紙の選別を身につける。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/19	木	オリエンテーションと課題01	休み中の展覧会見学とレポート提出および課題説明へ	14・15		
2	9/26	木	↓	課題01ある展覧会のカタログ装丁/コンセプトシート提出	14・15		
3	10/3	木	中間チェック1	各自のアイデアと現状の確認1	14・15		
4	10/10	木	中間チェック2	各自のアイデアと現状の確認2	14・15		
5	10/17	木	↓	制作	14・15		
6	10/24	木	課題01講評	課題01プレゼンと講評1回目	14・15	モックとPDFデータの提出	
7	10/31	木	課題01講評	課題01プレゼンと講評2回目と課題02の導入	14・15	モックとPDFデータの提出	
8	11/7	木	課題02(事前に説明)スタート		14・15		
9	11/14	木	↓	コンセプトシート提出、制作	14・15		
10	11/21	木	中間チェック1	各自制作アイデアと現状の確認1	14・15		
11	11/28	木	中間チェック2	各自制作アイデアと現状の確認2	14・15		
12	12/5	木	↓	制作	14・15		
13	12/12	木	課題02講評・総括	課題02のプレゼンと講評・総括1	14・15	モックとPDFデータの提出	
14	12/19	木	課題02講評・総括	課題02のプレゼンと講評・総括2	14・15	モックとPDFデータの提出	
<b>■履修上の注意事項</b> 課題内容に準じた提出物は必須、シート提出、課題ごの提出の期限を守りましょう。 出来るだけ授業時間以外でリサーチを心がけ、制作時間を有効に活用する(スケジューリングを身につけよう!)							
<b>■評価方法</b> <課題作品> デザイン・表現力(30)、計画・企画力(30)、技術力(30)、プレゼンテーション力(10)							
<b>■教科書、教材</b> 配布資料と課題毎の書籍資料や展覧会購入の資料							
<b>■授業時間以外の学習</b> 課題中の生活時間において常時探究心を絶やさない事(デザインリサーチ等)							
<b>■教員紹介</b> コミュニケーションデザイナー:20年以上に渡り、装丁/パッケージ/B.I.C.I/サイン環境/総合的なインフォメーションデザインに関わっています。日本デザイン学会所属。							
<b>■その他</b> ◎着眼点や概要の言語化、◎著作権・肖像権への留意と関係者への対応、◎公序良俗に反しないもの							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	タイポグラフィ	杉下 城司	前期	午後	選択	演習/講義	42
<b>■授業内容</b> 書籍、広告など情報を伝達するものにおいて、そのメインとなる手段とは文字による伝達です。 その文字における知識、文字を組む事、そして文字組を主体とした紙面設計を論理と実践の両面から学びます。							
<b>■到達目標</b> 文字と組版における知識とその技術の習得							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/16	火	タイポグラフィとは。	レタースペーシング演習1(欧文)	14・6	(手作業)	
2	4/23	火	活字(フォント)とは。	レタースペーシング演習2(和文)	14・6	(MAC)	
3	4/30	火	組版演習	レタースペーシング演習3(和文)	14・6	(手作業)	
4	5/7	火	組版演習	組版演習1 縦組	14・6	(MAC)	
5	5/14	火	組版演習	組版演習2 横組	14・6	(MAC)	
6	5/21	火	印刷博物館見学	活版印刷実習(職業実践専門課程)	校外		
7	5/28	火	組版演習	組版演習3 活字の強弱とレイアウト	14・6	(手作業)	
8	6/4	火	組版指定と演習	本文組版演習	14・6	(MAC)	
9	6/11	火	グリッドシステムとは。	本文組版演習	14・6	(MAC)	
10	6/18	火	頁組版演習1	サムネール作成	14・6	(MAC)	
11	6/25	火	頁組版演習2	グリッド作成	14・6	(MAC)	
12	7/2	火	頁組版演習3	組版+レイアウト1	14・6	(MAC)	
13	7/9	火	頁組版演習4	組版+レイアウト2	14・6	(MAC)	
14	7/23	火	講評		14・6		
<b>■履修上の注意事項</b> * 手作業 版下で使える紙がつかめるツイーザー(ピンセット)、 30cm 程度(A4 横長程度がカバー出来るもの)の三角定規セット、カッター、ペーパーセメントが必要。							
<b>■評価方法</b> 課題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度、出席率、授業態度、積極性などを加味する。							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> リサーチ							
<b>■教員紹介</b> 主にタイポグラフィを主軸とするグラフィックデザイナー。 タイポグラフィを扱った著作に『文字百景』『永遠のモダニスト』(朗文堂、1999年)、『書物のなかの宝石』(共著、京都造形芸術大学、2001年)、『欧文書体百花事典』(共著、朗文堂、2003年)、『文字講座』(共著、誠文堂新光社、2009年)など。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	クリエイティブプランニング	石田 顕之	後期前半	午後	選択	実技	42
<b>■授業内容</b> 様々なデザイン提案において重要な事は、独自のデザインコンセプト(視点、目的)を、どの様なターゲットに(いつ、どこで、誰にむけて)どの様に伝えるか(表現方法、デザイン、アイデア)を検討する必要があります。またそれらを伝えるために、様々な手法でデザインプラン(企画)としてまとめ、自分の考えを伝えていく必要があります。この授業ではその一連を考察し、学びます。							
<b>■到達目標</b> デザイン提案における、リサーチからの洞察、コンセプト立案、ターゲットの明確化、デザインアイデアの展開、デザイン企画書へのまとめ伝えるプレゼンテーションなどを習得し、卒業制作及び将来のキャリアに実践的につなげる。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/18	水	課題1)課題説明	課題1「様々なCM事例からコンセプトとはなにかを学ぶ」	14・15		
2	9/25	水	↓	↓	14・15		
3	10/2	水	課題1)講評	リサーチ発表・提出	14・15		
4	10/9	水	課題2)課題説明	課題2「様々なデザイン事例からプランニングとは何かを学ぶ」	14・15		リサーチ見学1予定
5	10/16	水	↓	↓	14・15		
6	10/23	水	↓	↓	14・15		
7	10/30	水	課題2)講評	リサーチ発表・提出	14・15		
8	11/6	水	課題3)課題説明	課題3「デザインプランニング」	14・15		
9	11/13	水	↓	↓	14・15		リサーチ見学2予定
10	11/20	水	↓	↓	14・15		
11	11/27	水	↓	↓	14・15		
12	12/4	水	↓	↓	14・15		
13	12/11	水	↓	↓	14・15		
14	12/18	水	プレゼン・講評	プレゼン・講評・提出	14・15		
<b>■履修上の注意事項</b> 様々なデザイン研究のために、日常的に持ち歩けるカメラ、日常的に持ち歩けるメモ帳などを準備しておくこと。また自分なりの視点で、様々なデザイン事例を集め研究する。							
<b>■評価方法</b> 出席率80%以上、課題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 自分なりの視点で、様々なデザイン事例を集め研究する。							
<b>■教員紹介</b> デザイナー 東京藝術大学美術学部デザイン科卒業 ワンエイトデザイン代表 ゲーム・映像業界/家電メーカーのインハウスデザイナーを経て、UX/UI/映像/グラフィック/プロダクト/サービス等のデザインに従事							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	ブランディングデザイン	藤原 光寿	前期	午後	選択	実技/講義	42
<b>■授業内容</b> ブランディングデザインの考え方と流れを理解する。							
<b>■到達目標</b> コンセプトづくりから各種ツールデザインまで、一貫性のあるブランドのメッセージと世界観を組み立てる。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/10	水	講義・演習1:ブランド分析①	ワークシート(ブランドサークル、コンセプト、ペルソナ)	6		
2	4/15	月	講義・演習2:ブランド分析②	ワークシート(ネーミング、ポジショニングマップ)	6		
3	4/22	月	講義・演習3:ブランド分析③	ワークシート(デザイン分析)	6		
4	5/13	月	講義・演習3:ブランド分析④	ワークシート(イメージボード)	6		
5	5/20	月	講義・【課題】食品ブランディング	課題オリエンテーション	6		
6	5/27	月	↓	制作	6		
7	6/3	月	↓ 企画チェック	制作	6		
8	6/10	月	見学		校外		
9	6/17	月	↓ 企画チェック	制作	6		
10	6/24	月	↓	制作	6		
11	7/1	月	↓	制作	6		
12	7/8	月	↓	中間チェック	6		
13	7/16	火	↓	制作	6		
14	7/22	月	講評	プレゼンテーション	6		
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 理解度、技術力、応用力、完成度、授業態度、取り組む姿勢、出席などで総合的に評価。							
<b>■教科書、教材</b> 「商品ブランディング実践講座」							
<b>■授業時間以外の学習</b> 関連展覧会や店舗の見学レポート。実際の売り場や商品を観察・分析する。							
<b>■教員紹介</b> 2000年多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒/グラフィックデザイナー /JAGDA正会員。 2012年より山脇美術専門学校非常勤講師。							
<b>■その他</b> 制作課題は外部講師を招いて行う。 現場のリアルな視点で制作に取り組む。(市場、ユーザー、クライアント、ステークホルダー)							



VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	デザイン技法2	根田・中沢	前期	午後	必修	実技	42
<b>■授業内容</b> カメラ(一眼レフ)の使い方、装置などカメラの表現方法や技術を体得する。							
<b>■到達目標</b> デザイン表現におけるカメラを使った撮影技術の習得。 デッサン:人、空間を描写する 上級編 描写力や観察力・造形思考力を身につける。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/18	木	一眼レフカメラ撮影 基礎	カメラの知識や基本操作を復習	7	根田	
2	4/25	木	一眼レフカメラ撮影 応用	ライティング、機材の使い方を習得	7	↓	
3	5/2	木	撮影技術 実践	LEDライティングを使った静物撮影	7	↓	
4	5/9	木	撮影技術 実践	”	7	↓	
5	5/16	木	撮影技術 実践	ストロボライティングを使った人物撮影	7	↓	
6	5/23	木	撮影技術 応用	様々な撮影技法を学ぶ	7	↓	
7	6/6	木	撮影技術 応用	”	7	↓	
8	6/13	木	デッサン・パース	室内・空間・人物のいる教室など B3	14・15	中沢	
9	6/20	木	↓	↓	14・15	↓	
10	6/27	木	↓	↓	14・15	↓	
11	7/4	木	↓	↓	14・15	↓	
12	7/11	木	↓	↓	14・15	↓	
13	7/18	木	↓	↓	14・15	↓	
14	7/25	木	講評	↓	14・15	↓	
<b>■履修上の注意事項</b> 授業が始まる前に、道具などの準備を整えておいてください。							
<b>■評価方法</b> 課題評価(課題提出100%、観察力、描き込み、完成度)、理解度、習熟度、出席率、レポート							
<b>■教科書、教材</b> 課題シートや資料を紙またはPDFで配布します。							
<b>■授業時間以外の学習</b> 道具の準備や手入れをしておく。							
<b>■教員紹介</b> 根田拓也:フォトグラファー 広告、雑誌など幅広く活動。撮影だけではなく企画立案から携わる仕事多数。 中沢しのぶ:東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。 フリーデザイナー・イラストレーター。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
2年	デザイン技法2	複数講師	後期前半	午前	必修	実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>製図、紙工作、造本など、ビジュアルデザインに関わる様々な表現方法や技術を広く経験して体得します。製本の基礎技術の習得。切る・折る・貼るという基本的な紙の扱いを美しくできるようにする。動画制作の基礎的な知識と方法を学び、Web制作におけるデザイン素材作りのスキルを習得する。</p> <p>■到達目標</p> <p>安全かつ丁寧な作業を体得する。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/17</td> <td>火</td> <td>◎箱作り</td> <td>基本的な道具の説明・切り方・箱作り</td> <td>7</td> <td>篠原</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10/1</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>厚紙で小物ケース作り</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10/8</td> <td>火</td> <td>◎製本技法</td> <td>和綴じ(四つ目綴じ)</td> <td>7</td> <td>中沢</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/15</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>糸かがり綴じ、フランス製本(小口折り製本)</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/22</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>上製本(ハードカバー)</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/29</td> <td>火</td> <td>◎版画技法/表現技法</td> <td>シルクスクリーン、手作業でできる印刷と加工技法</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/5</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/12</td> <td>火</td> <td>◎動画技法</td> <td>動画制作の基礎知識と制作ソフトの紹介</td> <td>7</td> <td>根田</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/19</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>素材を使った動画制作演習</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>11/26</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>動画課題制作</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12/3</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/10</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/17</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>12/24</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>課題講評</td> <td>7</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/17	火	◎箱作り	基本的な道具の説明・切り方・箱作り	7	篠原	2	10/1	火	↓	厚紙で小物ケース作り	7	↓	3	10/8	火	◎製本技法	和綴じ(四つ目綴じ)	7	中沢	4	10/15	火	↓	糸かがり綴じ、フランス製本(小口折り製本)	7	↓	5	10/22	火	↓	上製本(ハードカバー)	7	↓	6	10/29	火	◎版画技法/表現技法	シルクスクリーン、手作業でできる印刷と加工技法	7	↓	7	11/5	火	↓	↓	7	↓	8	11/12	火	◎動画技法	動画制作の基礎知識と制作ソフトの紹介	7	根田	9	11/19	火	↓	素材を使った動画制作演習	7	↓	10	11/26	火	↓	動画課題制作	7	↓	11	12/3	火	↓	↓	7	↓	12	12/10	火	↓	↓	7	↓	13	12/17	火	↓	↓	7	↓	14	12/24	火	↓	課題講評	7	↓
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/17	火	◎箱作り	基本的な道具の説明・切り方・箱作り	7	篠原																																																																																																										
2	10/1	火	↓	厚紙で小物ケース作り	7	↓																																																																																																										
3	10/8	火	◎製本技法	和綴じ(四つ目綴じ)	7	中沢																																																																																																										
4	10/15	火	↓	糸かがり綴じ、フランス製本(小口折り製本)	7	↓																																																																																																										
5	10/22	火	↓	上製本(ハードカバー)	7	↓																																																																																																										
6	10/29	火	◎版画技法/表現技法	シルクスクリーン、手作業でできる印刷と加工技法	7	↓																																																																																																										
7	11/5	火	↓	↓	7	↓																																																																																																										
8	11/12	火	◎動画技法	動画制作の基礎知識と制作ソフトの紹介	7	根田																																																																																																										
9	11/19	火	↓	素材を使った動画制作演習	7	↓																																																																																																										
10	11/26	火	↓	動画課題制作	7	↓																																																																																																										
11	12/3	火	↓	↓	7	↓																																																																																																										
12	12/10	火	↓	↓	7	↓																																																																																																										
13	12/17	火	↓	↓	7	↓																																																																																																										
14	12/24	火	↓	課題講評	7	↓																																																																																																										
<p>■履修上の注意事項</p> <p>事前に必要な道具を告知します。授業が始まる前に机の上に道具を揃えておくこと。</p> <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題評価(課題提出100%、作り込み、完成度)、理解度、習熟度、出席率、レポート</li> <li>・理解力、授業態度、実技の完成度などを評価対象とする。</li> </ul> <p>■教科書、教材</p> <p>課題シートや資料を紙またはPDFで配布します。</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>道具の準備や手入れをしておく。制作のモチーフとなる画像や動画を普段から撮影しておく。</p> <p>■教員紹介</p> <p>複数講師により、他の授業の教員紹介に準ずる。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	Webデザイン基礎	平井・品川	前期	午後	必修	実技/講義	42
<b>■授業内容</b> 【前期】HTML、CSS及びWebデザインの基礎を学習する 【後期】Adobe XDを使用してWebサイトの基本を学習する  <b>■到達目標</b> Web制作の基本的な流れとしくみを理解し、Webデザインを作る為の知識と技術の習得を図る。 サイト制作に必要なソフトウェアの基本的な使用方法の学習。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/17	水	授業ガイダンス	授業説明 インターネットの基礎知識、作業環境構築	3		
2	4/24	水	HTML/CSSの基本1	教科書を使用してHTML/CSSの基本を学習	3	複数講師: 品川先生	
3	5/1	水	HTML/CSSの基本1	教科書を使用してHTML/CSSの基本を学習	3	複数講師: 品川先生	
4	5/8	水	HTML/CSSの基本2	教科書を使用してHTML/CSSの基本を学習	3	複数講師: 品川先生	
5	5/15	水	HTML/CSSの基本2	教科書を使用してHTML/CSSの基本を学習	3	複数講師: 品川先生	
6	5/22	水	HTML/CSSの基本3	教科書を使用してHTML/CSSの基本を学習	3	複数講師: 品川先生	
7	5/29	水	HTML/CSSの基本3	教科書を使用してHTML/CSSの基本を学習	3	複数講師: 品川先生	
8	6/5	水	HTML/CSSの基本3	教科書を使用してHTML/CSSの基本を学習	3	複数講師: 品川先生	
9	6/12	水	HTML/CSSの基本4	前回の課題を発展させてサイトを制作	3	複数講師: 品川先生	
10	6/19	水	HTML/CSSの基本4	前回の課題を発展させてサイトを制作	3	複数講師: 品川先生	
11	6/26	水	HTML/CSSの基本4	前回の課題を発展させてサイトを制作	3	複数講師: 品川先生	
12	7/3	水	HTML/CSSの基本4	前回の課題を発展させてサイトを制作	3	複数講師: 品川先生	
13	7/10	水	HTML/CSSの基本4	講評を行う	3	複数講師: 品川先生	
14	7/17	水	HTML/CSSの基本4	ブラッシュアップ	3		
<b>■履修上の注意事項</b> 毎時間、課題を段階的に進行していく形式で進めていく。欠席すると進行に支障があるので注意する事  <b>■評価方法</b> 実技(制作物を項目別に数値化)を中心に、受講態度(学習態度、発表、意欲当)を勘案して総合で判定する  <b>■教科書、教材</b>  <b>■授業時間以外の学習</b>  <b>■教員紹介</b> 平井: Web創成期(1995年頃)よりWeb制作にかかわり、Web制作実績多数。Web以外にもソフトウェアのUIデザイン等、幅広く活動。 品川: 日本デザイナー学院卒業、1996年よりフリーランス、書籍・冊子・WEBサイト等のデザインを手掛けています。 3級ウェブデザイン技能士 <b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
2年	Webデザイン基礎	平井 武人	後期前半	午前	必修	実技/講義	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>【前期】HTML、CSS及びWebデザインの基礎を学習する                      【後期】Adobe XDを使用してWebサイトの基本を学習する</p> <p>■到達目標</p> <p>Web制作の基本的な流れとしくみを理解し、Webデザインを作る為の知識と技術の習得を図る。                      サイト制作に必要なソフトウェアの基本的な使用方法の学習。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/12</td> <td>木</td> <td>授業ガイダンス</td> <td>後期授業説明、HTML/CSSの確認</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9/24</td> <td>火</td> <td>Adobe XD</td> <td>XDの基本</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>9/30</td> <td>月</td> <td>Adobe XD</td> <td>XDの基本</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/7</td> <td>月</td> <td>Adobe XD</td> <td>レスポンスWebデザインの制作</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/21</td> <td>月</td> <td>Adobe XD</td> <td>レスポンスWebデザインの制作</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/28</td> <td>月</td> <td>HTML/CSS</td> <td>前期に学習したHTML/CSSの復習</td> <td>3</td> <td>複数講師： 品川先生</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/11</td> <td>月</td> <td>Adobe XD</td> <td>XDによるサイトモックアップ作成</td> <td>3</td> <td>複数講師： 品川先生</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/18</td> <td>月</td> <td>Adobe XD</td> <td>XDによるサイトモックアップ作成</td> <td>3</td> <td>複数講師： 品川先生</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/25</td> <td>月</td> <td>Adobe XD</td> <td>XDによるサイトモックアップ作成</td> <td>3</td> <td>複数講師： 品川先生</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12/2</td> <td>月</td> <td>Adobe XD</td> <td>XDによるサイトモックアップ作成</td> <td>3</td> <td>複数講師： 品川先生</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12/9</td> <td>月</td> <td>Adobe XD</td> <td>講評会</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/16</td> <td>月</td> <td>進級課題</td> <td>進級課題課題説明</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/23</td> <td>月</td> <td>進級課題</td> <td>進級制作</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1/9</td> <td>木</td> <td>進級課題</td> <td>進級制作</td> <td>3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/12	木	授業ガイダンス	後期授業説明、HTML/CSSの確認	3		2	9/24	火	Adobe XD	XDの基本	3		3	9/30	月	Adobe XD	XDの基本	3		4	10/7	月	Adobe XD	レスポンスWebデザインの制作	3		5	10/21	月	Adobe XD	レスポンスWebデザインの制作	3		6	10/28	月	HTML/CSS	前期に学習したHTML/CSSの復習	3	複数講師： 品川先生	7	11/11	月	Adobe XD	XDによるサイトモックアップ作成	3	複数講師： 品川先生	8	11/18	月	Adobe XD	XDによるサイトモックアップ作成	3	複数講師： 品川先生	9	11/25	月	Adobe XD	XDによるサイトモックアップ作成	3	複数講師： 品川先生	10	12/2	月	Adobe XD	XDによるサイトモックアップ作成	3	複数講師： 品川先生	11	12/9	月	Adobe XD	講評会	3		12	12/16	月	進級課題	進級課題課題説明	3		13	12/23	月	進級課題	進級制作	3		14	1/9	木	進級課題	進級制作	3	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/12	木	授業ガイダンス	後期授業説明、HTML/CSSの確認	3																																																																																																											
2	9/24	火	Adobe XD	XDの基本	3																																																																																																											
3	9/30	月	Adobe XD	XDの基本	3																																																																																																											
4	10/7	月	Adobe XD	レスポンスWebデザインの制作	3																																																																																																											
5	10/21	月	Adobe XD	レスポンスWebデザインの制作	3																																																																																																											
6	10/28	月	HTML/CSS	前期に学習したHTML/CSSの復習	3	複数講師： 品川先生																																																																																																										
7	11/11	月	Adobe XD	XDによるサイトモックアップ作成	3	複数講師： 品川先生																																																																																																										
8	11/18	月	Adobe XD	XDによるサイトモックアップ作成	3	複数講師： 品川先生																																																																																																										
9	11/25	月	Adobe XD	XDによるサイトモックアップ作成	3	複数講師： 品川先生																																																																																																										
10	12/2	月	Adobe XD	XDによるサイトモックアップ作成	3	複数講師： 品川先生																																																																																																										
11	12/9	月	Adobe XD	講評会	3																																																																																																											
12	12/16	月	進級課題	進級課題課題説明	3																																																																																																											
13	12/23	月	進級課題	進級制作	3																																																																																																											
14	1/9	木	進級課題	進級制作	3																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>毎時間、課題を段階的に進行していく形式で進めていく。欠席すると進行に支障があるので注意する事</p> <p>■評価方法</p> <p>実技(制作物を項目別に数値化)を中心に、受講態度(学習態度、発表、意欲当)を勘案して総合で判定する</p> <p>■教科書、教材</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>■教員紹介</p> <p>Web創成期(1995年頃)よりWeb制作にかかわり、Web制作実績多数。                      Web以外にもソフトウェアのUIデザイン等、幅広く活動。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	課題研究	複数講師	後期前半	午後	必修	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> ポートフォリオ作成と進級制作(Webポートフォリオ)の準備。就職活動に向けての準備を行う。 コミュニケーション検定希望者は対策を行う。							
<b>■到達目標</b> ポートフォリオの作成と進級制作への反映。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/17	火	導入・ポートフォリオチェック	台割の確認	14・15・7	中沢	
2	10/1	火	ポートフォリオ制作	作品ブラッシュアップとポートフォリオ制作	14・15・7	↓	
3	10/8	火	↓	↓	14・15・7	↓	
4	10/15	火	講義(仮)	外部講師による講義(職業実践専門課程)レポート	14・15・7	藤原・中沢	
5	10/22	火	ポートフォリオ制作	イメージボード(ピンタレスト)設定予定	14・15・7	中沢	
6	10/29	火	作品撮影・進行チェック	ポートフォリオ掲載作品の撮影・カテゴリー/作品の確認	14・15・7	根田・中沢	
7	11/5	火	↓	↓	14・15・7	↓	
8	11/12	火	↓	↓	14・15・7	↓	
9	11/19	火	↓	↓	14・15・7	↓	
10	11/26	火	↓	↓	14・15・7	↓	
11	12/3	火	↓	↓	14・15・7	↓	
12	12/10	火	レイアウトチェック	進級制作(webポートフォリオ)準備	14・15・7	長谷部・中沢	
13	12/17	火	↓	↓ 同時進行で選択授業の面談あり	14・15・7	↓	
14	12/24	火	↓	↓	14・15・7	↓	
<b>■履修上の注意事項</b> ポートフォリオ制作の流れ ① 9月～紙のポートフォリオを作成・掲載作品のピックアップ(カテゴリ分け)・作品ブラッシュアップ・作品撮影 など ② 12月中旬頃 Webポートフォリオ(進級制作)導入(導入時に詳細スケジュール配布予定) ③ 合評会后、各自就活に向けて紙のポートフォリオを作成する							
<b>■評価方法</b> 進行チェック、写真撮影、キャプション進行、ポートフォリオの完成度、提出物、出席率、授業態度などを総合的に評価							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 各作品制作の際に、ポートフォリオに掲載することを想定して、テーマやコンセプトをまとめておくこと。 ポートフォリオに掲載する作品について、随時ブラッシュアップをしておくこと。							
<b>■教員紹介</b> 中沢しのぶ: 東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。 フリーデザイナー・イラストレーター。							
根田拓也: フォトグラファー 広告、雑誌など幅広く活動。撮影だけではなく企画立案から携わる仕事多数。							
長谷部貴志: 広告制作会社、デザイン事務所を経て独立、20数年にわたり、雑誌や書籍などのデザインに携わる。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	デザイン概論2	複数講師	前期	午前	必修	演習/講義	42
<b>■授業内容</b> デザインの目的やデザイナーの仕事、デザイナーの社会的役割を理解する。							
<b>■到達目標</b> ビジュアルデザインの可能性を幅広く学び、横断的に見渡す力をつける。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/12	金	デザイン概論 1	ブランディングデザインについて レポート提出	14・15	藤原	
2	4/19	金	デザイン概論 2	デザインの仕事について	14・15	竹内	
3	4/26	金	↓	↓ レポート提出	14・15	↓	
4	5/10	金	デザイン概論 3	印刷概論 導入説明 特色印刷の事例（職業実践専門課程）	14・15	↓	
5	5/17	金	↓	データ制作 ↓	14・15	↓	
6	5/24	金	↓	見学(予定) ↓	校外	↓	
7	6/7	金	↓	データ制作チェック、入稿 ↓	14・15	↓	
8	6/14	金	↓	納品 校正チェック&講評	14・15	↓	
9	6/21	金	デザイン概論 4	Webの仕事について	14・15	中沢	
10	6/28	金	↓	↓ レポート提出	14・15	↓	
11	7/5	金	デザイン概論5	ポートフォリオ導入、台割作成	14・15	中沢	
12	7/12	金	デザイン概論6	本のデザイン	14・15	加藤	
13	7/19	金	↓	本の歴史～装丁デザインの世界／製本の構造と名称を知る	14・15	↓	
14	7/24	水	↓	↓	14・15	↓	
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 出席率(80%以上)、課題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■教員紹介</b> 複数講師により、他の授業の教員紹介に準ずる							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
2年	パッケージグラフィック	菊井 勢子	前期	午前	必修	演習	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>清涼飲料水のパッケージとボックスティッシュのパッケージ制作。                      リサーチ、分析によって商品に必要な要素をパッケージを通して学びます。</p> <p>■到達目標</p> <p>ブランディングを含めたデザイン。コンセプトを明快にプレゼンテーションする力を身につけます。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/10</td> <td>水</td> <td>●課題1:清涼飲料水の</td> <td>オリエンテーション</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/15</td> <td>月</td> <td>パッケージデザイン</td> <td>リサーチ・資料の収集</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4/22</td> <td>月</td> <td>制作</td> <td>●3種類の清涼飲料水のパッケージバリエーションを制作</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5/13</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>●ネーミング含め商品コンセプトを提案</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5/20</td> <td>月</td> <td>中間チェック</td> <td>パッケージラフ及びロゴ制作の確認</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5/27</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>パッケージダミーの確認</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>6/3</td> <td>月</td> <td>講評</td> <td>講評</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6/10</td> <td>月</td> <td>●課題2:ボックスティッシュの</td> <td>オリエンテーション</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6/17</td> <td>月</td> <td>パッケージデザイン</td> <td>リサーチ・資料の収集</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6/24</td> <td>月</td> <td>制作</td> <td>●3種類のボックスティッシュのパッケージバリエーションを制作</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>7/1</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>●ネーミング及びパッケージ裏面表記支給</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>7/8</td> <td>月</td> <td>中間チェック</td> <td>パッケージラフ及びロゴ制作の確認</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7/16</td> <td>火</td> <td>↓</td> <td>パッケージダミーの確認</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7/22</td> <td>月</td> <td>講評</td> <td>講評</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/10	水	●課題1:清涼飲料水の	オリエンテーション	14・15		2	4/15	月	パッケージデザイン	リサーチ・資料の収集	14・15		3	4/22	月	制作	●3種類の清涼飲料水のパッケージバリエーションを制作	14・15		4	5/13	月	↓	●ネーミング含め商品コンセプトを提案	14・15		5	5/20	月	中間チェック	パッケージラフ及びロゴ制作の確認	14・15		6	5/27	月	↓	パッケージダミーの確認	14・15		7	6/3	月	講評	講評	14・15		8	6/10	月	●課題2:ボックスティッシュの	オリエンテーション	14・15		9	6/17	月	パッケージデザイン	リサーチ・資料の収集	14・15		10	6/24	月	制作	●3種類のボックスティッシュのパッケージバリエーションを制作	14・15		11	7/1	月	↓	●ネーミング及びパッケージ裏面表記支給	14・15		12	7/8	月	中間チェック	パッケージラフ及びロゴ制作の確認	14・15		13	7/16	火	↓	パッケージダミーの確認	14・15		14	7/22	月	講評	講評	14・15	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	4/10	水	●課題1:清涼飲料水の	オリエンテーション	14・15																																																																																																											
2	4/15	月	パッケージデザイン	リサーチ・資料の収集	14・15																																																																																																											
3	4/22	月	制作	●3種類の清涼飲料水のパッケージバリエーションを制作	14・15																																																																																																											
4	5/13	月	↓	●ネーミング含め商品コンセプトを提案	14・15																																																																																																											
5	5/20	月	中間チェック	パッケージラフ及びロゴ制作の確認	14・15																																																																																																											
6	5/27	月	↓	パッケージダミーの確認	14・15																																																																																																											
7	6/3	月	講評	講評	14・15																																																																																																											
8	6/10	月	●課題2:ボックスティッシュの	オリエンテーション	14・15																																																																																																											
9	6/17	月	パッケージデザイン	リサーチ・資料の収集	14・15																																																																																																											
10	6/24	月	制作	●3種類のボックスティッシュのパッケージバリエーションを制作	14・15																																																																																																											
11	7/1	月	↓	●ネーミング及びパッケージ裏面表記支給	14・15																																																																																																											
12	7/8	月	中間チェック	パッケージラフ及びロゴ制作の確認	14・15																																																																																																											
13	7/16	火	↓	パッケージダミーの確認	14・15																																																																																																											
14	7/22	月	講評	講評	14・15																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>商品の顔であるパッケージデザインの理解と分析力を学ぶ                      リサーチの重要性に関心を持ってほしい</p> <p>■評価方法</p> <p>出席率80%以上、課題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度                      プレゼン、講評会への参加</p> <p>■教科書、教材</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>商品の見え方や置かれ方などをコンビニ・スーパー及びドラッグストアやバラエティストア(雑貨屋など)でチェックする。</p> <p>■教員紹介</p> <p>多摩美術大学デザイン学科グラフィックデザイン専攻卒業後、(株)ソニーコンピュータ・エンタテインメントに入社。                      その後、独立。パッケージデザインや広告全般のグラフィックデザイン・ソーシャルゲームのアートディレクションなどを中心に活動。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	パッケージグラフィック	菊井 勢子	後期前半	午後	必修	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> 食品パッケージと入浴剤のパッケージ制作。 リサーチ、分析によって商品に必要な要素をパッケージを通して学びます。							
<b>■到達目標</b> ブランディングを含めたデザイン。コンセプトを明快にプレゼンテーションする力を身につけます。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/12	木	●課題3:カップアイスの	オリエンテーション	14・15		
2	9/24	火	パッケージデザイン	リサーチ・資料の収集	14・15		
3	9/30	月	制作	●3種類のカップアイスのパッケージバリエーションを制作	14・15		
4	10/7	月	↓	●自分のチョイスしたフレーバーに合ったネーミングを各自考える	14・15		
5	10/21	月	中間チェック	パッケージラフ及びロゴ制作の確認	14・15		
6	10/28	月	↓	パッケージダミーの確認	14・15		
7	11/11	月	講評	講評	14・15		
8	11/18	月	●課題4:入浴剤の	オリエンテーション	14・15		
9	11/25	月	パッケージデザイン	リサーチ・資料の収集	14・15		
10	12/2	月	制作	●3種類のバスソルトのパッケージバリエーションを制作	14・15		
11	12/9	月	↓	●ネーミング及びパッケージ裏面表記支給	14・15		
12	12/16	月	中間チェック	パッケージラフ及びロゴ制作の確認	14・15		
13	12/23	月	↓	パッケージダミーの確認	14・15		
14	1/9	木	講評	講評	14・15		
<b>■履修上の注意事項</b> 商品の顔であるパッケージデザインの理解と分析力を学ぶ リサーチの重要性に関心を持ってほしい							
<b>■評価方法</b> 出席率80%以上、課題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度 プレゼン、講評会への参加							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 商品の見え方や置かれ方などをコンビニ・スーパー及びドラッグストアやバラエティストア(雑貨屋など)でチェックする。							
<b>■教員紹介</b> 多摩美術大学デザイン学科グラフィックデザイン専攻卒業後、(株)ソニーコンピュータ・エンタテインメントに入社。 その後、独立。パッケージデザインや広告全般のグラフィックデザイン・ソーシャルゲームのアートディレクションなどを中心に活動。							
<b>■その他</b>							



VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	エディトリアルデザイン	長谷部 貴志	前期	午前	必修	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> Adobe InDesignの基礎的な使い方を習得しながら、冊子やリーフレットなどのデザインを学びます。							
<b>■到達目標</b> 情報を整理して見やすくレイアウトする、編集的なデザインの組み立て方を身につける。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/16	火	ガイダンス	エディトリアルデザインについて～書店リサーチ	14・15		
2	4/23	火	演習1:アプリケーション	InDesignについて～基礎資料の作成	14・15		
3	4/30	火	演習2:レイアウト	InDesignの基礎～チラシデザインの考え方	14・15		
4	5/7	火	課題1:レイアウト	チラシデザイン	14・15		
5	5/14	火	↓	↓	14・15		
6	5/21	火	演習3:冊子レイアウト	ページものの作り方	14・15		
7	5/28	火	↓	↓	14・15		
8	6/4	火	↓	↓	14・15		
9	6/11	火	演習4:レイアウトのコツ	情報の整理と見せ方について	14・15		
10	6/18	火	課題2:冊子レイアウト	ページもののデザイン応用編	14・15		
11	6/25	火	↓	↓	14・15		
12	7/2	火	↓	↓	14・15		
13	7/9	火	↓	↓	14・15		
14	7/23	火	講評		14・15		
<b>■履修上の注意事項</b> 演習、課題の初日に、素材支給と内容の説明をします。課題の初日は遅刻をしないように。 疑問点、不明点は、早めに質問して確認をとり、解決するようにしましょう。 課題提出の締め切りは厳守すること。諸事情で間に合わないようなら、事前に相談してください。							
<b>■評価方法</b> 〈課題作品〉デザイン(50)、構成力(20)、技術力(20)、アプリケーションの習熟度(10) その他、オリジナリティやリサーチ、授業態度なども加味する。							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 常日頃から書店に行き、雑誌や書籍などのデザインに触れてください。また、フリーペーパーやチラシ、ポスターも参考にしましょう。							
<b>■教員紹介</b> 広告制作会社、デザイン事務所を経て独立、長年に渡り雑誌や書籍などのデザインに携わる。							
<b>■その他</b> 授業の予定は、進行状況によって変更される場合があります。							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	エディトリアルデザイン	長谷部 貴志	後期前半	午前	必修	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> Adobe InDesignの基礎的な使い方を習得しながら、冊子やリーフレットなどのデザインを学びます。							
<b>■到達目標</b> 多くの情報を整理して見やすくレイアウトする、編集的なデザインの組み立て方を身につける。 基礎から応用へ。よりオリジナリティのあるデザイン表現と、誌面を編集的に組み立てられるようになること。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/18	水	課題3:レイアウト2	夏休みの思い出をテーマに誌面を作る	14・15		
2	9/25	水	↓	↓	14・15		
3	10/2	水	↓	↓	14・15		
4	10/9	水	課題4:冊子レイアウト2	ビジュアルブックのデザイン	14・15		
5	10/16	水	↓	↓	14・15		
6	10/23	水	↓	↓	14・15		
7	10/30	水	↓	↓	14・15		
8	11/6	水	課題5:冊子レイアウト3	自分を紹介する冊子のデザイン	14・15		
9	11/13	水	↓	↓	14・15		
10	11/20	水	↓	↓	14・15		
11	11/27	水	↓	↓	14・15		
12	12/4	水	↓	↓	14・15		
13	12/11	水	↓	↓	14・15		
14	12/18	水	講評		14・15		
<b>■履修上の注意事項</b> 演習、課題の初日に、素材支給と内容の説明をします。課題の初日は遅刻をしないように。 疑問点、不明点は、早めに質問して確認をとり、解決するようにしましょう。 課題提出の締め切りは厳守すること。諸事情で間に合わないようなら、事前に相談してください。							
<b>■評価方法</b> 〈課題作品〉デザイン(50)、構成力(20)、技術力(20)、アプリケーションの習熟度(10) その他、オリジナリティやリサーチ、授業態度なども加味する。							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 平日頃から書店に行き、雑誌や書籍などのデザインに触れてください。また、フリーペーパーやチラシ、ポスターも参考にしましょう。							
<b>■教員紹介</b> 広告制作会社、デザイン事務所を経て独立、長年に渡り雑誌や書籍などのデザインに携わる。							
<b>■その他</b> 授業の予定は、進行状況によって変更される場合があります。							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
2年	写真広告	竹内・根田	前期	午前	必修	実技/講義	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>写真を通して商品を広告するプロセスを学ぶ。 チームでの制作。</p> <p>■到達目標</p> <p>撮影技術、コミュニケーション、目的に沿ったデザイン表現。形にするプロセスを習得する。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/18</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>オリエンテーション/チーム発表</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/25</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>コンセプト・ラフ案制作</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>5/2</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>コンセプト・ラフ案制作</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5/9</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>コンセプト・ラフ案制作</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5/16</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>コンセプト・デザインカンプ制作</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5/23</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>デザインカンプ、撮影進行シート提出</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>6/6</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>撮影</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6/13</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>撮影</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6/20</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>デザイン作業</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6/27</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>デザイン作業</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>7/4</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>仮出力色校正</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>7/11</td> <td>木</td> <td>商品広告課題</td> <td>講評</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7/18</td> <td>木</td> <td>デザイン講義</td> <td>課題を通して気づいた問題点などテーマを決めて授業</td> <td>14・15</td> <td>竹内</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7/25</td> <td>木</td> <td>デザイン講義</td> <td>課題を通して気づいた問題点などテーマを決めて授業</td> <td>14・15</td> <td>竹内</td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/18	木	商品広告課題	オリエンテーション/チーム発表	14・15・7	竹内/根田	2	4/25	木	商品広告課題	コンセプト・ラフ案制作	14・15・7	竹内/根田	3	5/2	木	商品広告課題	コンセプト・ラフ案制作	14・15・7	竹内/根田	4	5/9	木	商品広告課題	コンセプト・ラフ案制作	14・15・7	竹内/根田	5	5/16	木	商品広告課題	コンセプト・デザインカンプ制作	14・15・7	竹内/根田	6	5/23	木	商品広告課題	デザインカンプ、撮影進行シート提出	14・15・7	竹内/根田	7	6/6	木	商品広告課題	撮影	14・15・7	竹内/根田	8	6/13	木	商品広告課題	撮影	14・15・7	竹内/根田	9	6/20	木	商品広告課題	デザイン作業	14・15・7	竹内/根田	10	6/27	木	商品広告課題	デザイン作業	14・15・7	竹内/根田	11	7/4	木	商品広告課題	仮出力色校正	14・15・7	竹内/根田	12	7/11	木	商品広告課題	講評	14・15・7	竹内/根田	13	7/18	木	デザイン講義	課題を通して気づいた問題点などテーマを決めて授業	14・15	竹内	14	7/25	木	デザイン講義	課題を通して気づいた問題点などテーマを決めて授業	14・15	竹内
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	4/18	木	商品広告課題	オリエンテーション/チーム発表	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
2	4/25	木	商品広告課題	コンセプト・ラフ案制作	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
3	5/2	木	商品広告課題	コンセプト・ラフ案制作	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
4	5/9	木	商品広告課題	コンセプト・ラフ案制作	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
5	5/16	木	商品広告課題	コンセプト・デザインカンプ制作	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
6	5/23	木	商品広告課題	デザインカンプ、撮影進行シート提出	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
7	6/6	木	商品広告課題	撮影	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
8	6/13	木	商品広告課題	撮影	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
9	6/20	木	商品広告課題	デザイン作業	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
10	6/27	木	商品広告課題	デザイン作業	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
11	7/4	木	商品広告課題	仮出力色校正	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
12	7/11	木	商品広告課題	講評	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
13	7/18	木	デザイン講義	課題を通して気づいた問題点などテーマを決めて授業	14・15	竹内																																																																																																										
14	7/25	木	デザイン講義	課題を通して気づいた問題点などテーマを決めて授業	14・15	竹内																																																																																																										
<p>■履修上の注意事項</p> <p>コンセプト立案、リサーチ力、スケジュール管理、デザイン・表現力、プレゼンテーション力</p> <p>■評価方法</p> <p>授業態度、取り組む姿勢、課題提出、出席などで総合的に評価</p> <p>■教科書、教材</p> <p>pdf資料等</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>リサーチ</p> <p>■教員紹介</p> <p>竹内康弘:グラフィックデザイナー 企画編集からブランディングなど幅広いグラフィックデザインに関わる。大学など教育の現場での経験多数。</p> <p>根田拓也:フォトグラファー 広告、雑誌など幅広く活動。撮影だけではなく企画立案から携わる仕事多数。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
2年	写真広告	竹内・根田	後期前半	午後	必修	実技/講義	42																																																																																																									
<p>■授業内容 写真を通して広告するすべを学ぶ。</p> <p>■到達目標 撮影技術、コミュニケーション、目的に沿ったデザイン表現。形にするプロセスを習得する。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/19</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>オリエンテーション</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9/26</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>考察・相談・コンセプト・ラフ案制作</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10/3</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>コンセプト・ラフ案制作</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/10</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>個別プレゼン・相談</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/17</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>デザインカンパ制作</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/24</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>デザインカンパ、撮影進行シート提出</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>10/31</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>撮影</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/7</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>撮影</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/14</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>撮影</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>11/21</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>デザイン・再撮影予備日</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>11/28</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>デザイン・色校データ提出</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/5</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>デザイン</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/12</td> <td>木</td> <td>イメージ広告課題</td> <td>講評</td> <td>14・15・7</td> <td>竹内/根田</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>12/19</td> <td>木</td> <td>デザイン講義</td> <td>課題を通して気づいた問題点などテーマを決めて授業</td> <td>14・15</td> <td>竹内</td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/19	木	イメージ広告課題	オリエンテーション	14・15・7	竹内/根田	2	9/26	木	イメージ広告課題	考察・相談・コンセプト・ラフ案制作	14・15・7	竹内/根田	3	10/3	木	イメージ広告課題	コンセプト・ラフ案制作	14・15・7	竹内/根田	4	10/10	木	イメージ広告課題	個別プレゼン・相談	14・15・7	竹内/根田	5	10/17	木	イメージ広告課題	デザインカンパ制作	14・15・7	竹内/根田	6	10/24	木	イメージ広告課題	デザインカンパ、撮影進行シート提出	14・15・7	竹内/根田	7	10/31	木	イメージ広告課題	撮影	14・15・7	竹内/根田	8	11/7	木	イメージ広告課題	撮影	14・15・7	竹内/根田	9	11/14	木	イメージ広告課題	撮影	14・15・7	竹内/根田	10	11/21	木	イメージ広告課題	デザイン・再撮影予備日	14・15・7	竹内/根田	11	11/28	木	イメージ広告課題	デザイン・色校データ提出	14・15・7	竹内/根田	12	12/5	木	イメージ広告課題	デザイン	14・15・7	竹内/根田	13	12/12	木	イメージ広告課題	講評	14・15・7	竹内/根田	14	12/19	木	デザイン講義	課題を通して気づいた問題点などテーマを決めて授業	14・15	竹内
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/19	木	イメージ広告課題	オリエンテーション	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
2	9/26	木	イメージ広告課題	考察・相談・コンセプト・ラフ案制作	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
3	10/3	木	イメージ広告課題	コンセプト・ラフ案制作	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
4	10/10	木	イメージ広告課題	個別プレゼン・相談	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
5	10/17	木	イメージ広告課題	デザインカンパ制作	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
6	10/24	木	イメージ広告課題	デザインカンパ、撮影進行シート提出	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
7	10/31	木	イメージ広告課題	撮影	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
8	11/7	木	イメージ広告課題	撮影	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
9	11/14	木	イメージ広告課題	撮影	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
10	11/21	木	イメージ広告課題	デザイン・再撮影予備日	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
11	11/28	木	イメージ広告課題	デザイン・色校データ提出	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
12	12/5	木	イメージ広告課題	デザイン	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
13	12/12	木	イメージ広告課題	講評	14・15・7	竹内/根田																																																																																																										
14	12/19	木	デザイン講義	課題を通して気づいた問題点などテーマを決めて授業	14・15	竹内																																																																																																										
<p>■履修上の注意事項 コンセプト立案、リサーチ力、スケジュール管理、デザイン・表現力、プレゼンテーション力</p> <p>■評価方法 授業態度、取り組む姿勢、課題提出、出席などで総合的に評価</p> <p>■教科書、教材 pdf資料等</p> <p>■授業時間以外の学習 リサーチ</p> <p>■教員紹介 竹内康弘:グラフィックデザイナー 企画編集からブランディングなど幅広いグラフィックデザインに関わる。大学など教育の現場での経験多数。 根田拓也:フォトグラファー 広告、雑誌など幅広く活動。撮影だけではなく企画立案から携わる仕事多数。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	研究制作2	クラス担当	前期	午前	必修	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> 授業課題、コンペ参加など、各自テーマを定め制作を行う。 就職活動準備やポートフォリオ作成、また見学や授業のフォローなども行う。							
<b>■到達目標</b> 課題やコンペ作品のブラッシュアップを行い、より完成度の高いものとする。 各自進めるべき課題を見極め、有意義な時間とする。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容		教室	備考
1	4/17	水	各自の課題制作	授業課題制作、コンペ作品制作、就職活動など		14・15	
2	4/24	水	↓	↓		14・15	
3	5/1	水	↓	↓		14・15	
4	5/8	水	↓	↓		14・15	
5	5/15	水	↓	↓		14・15	
6	5/22	水	↓	↓		14・15	
7	5/29	水	↓	↓		14・15	
8	6/5	水	↓	↓		14・15	
9	6/12	水	↓	↓		14・15	
10	6/19	水	↓	↓		14・15	
11	6/26	水	↓	↓		14・15	
12	7/3	水	↓	↓		14・15	
13	7/10	水	↓	↓		14・15	
14	7/17	水	↓	↓		14・15	
<b>■履修上の注意事項</b> 各自でスケジュール管理をしっかり行うこと							
<b>■評価方法</b> 授業態度(課題への取り組み姿勢、積極性など)、提出物(スケジュール)、出席率							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■教員紹介</b>							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
2年	研究制作2	クラス担当	後期前半	午前	必修	演習/実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>授業課題、コンペ参加など、各自テーマを定め制作を行う。 就職活動準備やポートフォリオ作成、また見学や授業のフォローなども行う。</p> <p>■到達目標</p> <p>課題やコンペ作品のブラッシュアップを行い、より完成度の高いものとする。 各自進めるべき課題を見極め、有意義な時間とする。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/13</td> <td>金</td> <td>各自の課題制作</td> <td>授業課題制作、コンペ作品制作、就職活動など</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9/20</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>9/27</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/4</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/11</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/25</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/8</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/15</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/22</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>11/29</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12/6</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/13</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/20</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1/10</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/13	金	各自の課題制作	授業課題制作、コンペ作品制作、就職活動など	14・15		2	9/20	金	↓	↓	14・15		3	9/27	金	↓	↓	14・15		4	10/4	金	↓	↓	14・15		5	10/11	金	↓	↓	14・15		6	10/25	金	↓	↓	14・15		7	11/8	金	↓	↓	14・15		8	11/15	金	↓	↓	14・15		9	11/22	金	↓	↓	14・15		10	11/29	金	↓	↓	14・15		11	12/6	金	↓	↓	14・15		12	12/13	金	↓	↓	14・15		13	12/20	金	↓	↓	14・15		14	1/10	金	↓	↓	14・15	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/13	金	各自の課題制作	授業課題制作、コンペ作品制作、就職活動など	14・15																																																																																																											
2	9/20	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
3	9/27	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
4	10/4	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
5	10/11	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
6	10/25	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
7	11/8	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
8	11/15	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
9	11/22	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
10	11/29	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
11	12/6	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
12	12/13	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
13	12/20	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
14	1/10	金	↓	↓	14・15																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>各自でスケジュール管理をしっかりと行うこと</p> <p>■評価方法</p> <p>授業態度(課題への取り組み姿勢、積極性など)、提出物(スケジュール)、出席率</p> <p>■教科書、教材</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>■教員紹介</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																							
2年	特別講義・H.R.・見学2	中沢しのぶ	前期	午後	必修	演習/講義	42																																																																																																							
<p>■授業内容</p> <p>オリエンテーション、ビジュアルデザインに関連する企画展等の見学～レポートの作成、他科目授業課題の作成、また、就職活動(ポートフォリオ作成等)のフォローを行う。</p> <p>■到達目標</p> <p>デザイナーに必要な教養を身につけるとともに、インプットした情報を頭の中で整理し、アウトプットする能力を養う。</p>																																																																																																														
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/12</td> <td>金</td> <td>各自制作</td> <td>授業課題制作、見学など</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/26</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>5/10</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5/24</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>6/7</td> <td>金</td> <td>特別講義</td> <td>外部講師による講義・演習(職業実践専門課程)</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>6/14</td> <td>金</td> <td>各自制作</td> <td>授業課題制作、見学など</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>6/28</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>7/5</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>7/12</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>7/19</td> <td>金</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>7/24</td> <td>水</td> <td>講義</td> <td>卒業生懇談会予定</td> <td>14・15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>4/19</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">就職講座と授業入れ替え</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>5/17</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>6/21</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/12	金	各自制作	授業課題制作、見学など	14・15		2	4/26	金	↓	↓	14・15		3	5/10	金	↓	↓	14・15		4	5/24	金	↓	↓	14・15		5	6/7	金	特別講義	外部講師による講義・演習(職業実践専門課程)	14・15		6	6/14	金	各自制作	授業課題制作、見学など	14・15		7	6/28	金	↓	↓	14・15		8	7/5	金	↓	↓	14・15		9	7/12	金	↓	↓	14・15		10	7/19	金	↓	↓	14・15		11	7/24	水	講義	卒業生懇談会予定	14・15		12	4/19					就職講座と授業入れ替え	13	5/17					14	6/21				
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																								
1	4/12	金	各自制作	授業課題制作、見学など	14・15																																																																																																									
2	4/26	金	↓	↓	14・15																																																																																																									
3	5/10	金	↓	↓	14・15																																																																																																									
4	5/24	金	↓	↓	14・15																																																																																																									
5	6/7	金	特別講義	外部講師による講義・演習(職業実践専門課程)	14・15																																																																																																									
6	6/14	金	各自制作	授業課題制作、見学など	14・15																																																																																																									
7	6/28	金	↓	↓	14・15																																																																																																									
8	7/5	金	↓	↓	14・15																																																																																																									
9	7/12	金	↓	↓	14・15																																																																																																									
10	7/19	金	↓	↓	14・15																																																																																																									
11	7/24	水	講義	卒業生懇談会予定	14・15																																																																																																									
12	4/19					就職講座と授業入れ替え																																																																																																								
13	5/17																																																																																																													
14	6/21																																																																																																													
<p>■履修上の注意事項</p> <p>■評価方法</p> <p>授業態度(課題への取り組み姿勢、積極性など)、提出物(レポート)、出席率</p> <p>■教科書、教材</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>■教員紹介</p> <p>東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。フリーデザイナー・イラストレーター。</p> <p>■その他</p>																																																																																																														

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	特別講義・H.R.・見学2	中沢しのぶ	後期前半	午後	必修	演習/講義	42
<b>■授業内容</b> オリエンテーション、ビジュアルデザインに関連する企画展等の見学～レポートの作成、他科目授業課題の作成、また、就職活動(ポートフォリオ作成等)のフォローを行う。							
<b>■到達目標</b> デザイナーに必要な教養を身につけるとともに、インプットした情報を頭の中で整理し、アウトプットする能力を養う。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/13	金	各自制作	授業課題制作、見学など	14・15		
2	9/27	金	↓	↓	14・15		
3	10/4	金	↓	↓	14・15		
4	10/11	金	↓	↓	14・15		
5	10/25	金	↓	↓	14・15		
6	11/15	金	↓	↓	14・15		
7	11/22	金	↓	↓	14・15		
8	11/29	金	進級制作導入	課題説明、制作の注意事項など	14・15		平井・中沢
9	12/13	金	各自制作	授業課題制作、見学など	14・15		
10	12/20	金	大掃除	大掃除	14・15		
11	9/20	金			14・15	就職講座と 授業入れ 替え	
12	11/8	金			14・15		
13	12/6	金			14・15		
14	1/10	金			14・15		
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 授業態度(課題への取り組み姿勢、積極性など)、提出物(レポート)、出席率							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。フリーデザイナー・イラストレーター。							
<b>■その他</b>							



VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
2年	進級制作2	複数講師	後期後半	午前・午後	必修	実技	123
<p><b>■授業内容</b>                      自分の作品をまとめたWebポートフォリオを作る。                      テーマ、構成を設定し制作するとともに、企画～最終まで3度のプレゼンテーションを行う。                      制作物は次の3点 ①イメージビジュアル資料 ②Webポートフォリオ ③ポスター(B3)</p> <p><b>■到達目標</b>                      各自のブランディングをし、就職に役立つWebサイトを作る。</p>							
<b>■授業計画</b>							
授業回数	時間数	授業項目	内容		教室	備考	
1   2	6	企画プレゼンテーション	・進級制作作品の企画プレゼンテーション		ギャラリー	担当講師	
3   25	54	進級制作	・作品撮影 ・サイト制作 ・講評会準備		14・15・7	担当講師	
26   32	6	講評会	・作品のプレゼンテーション ・講師による講評		ギャラリー	複数講師	
32   37	33	進級制作ブラッシュアップ	・講評会での講師の講評を受け、完成度を高める ・合評会/展示に向けて、イメージポスターの制作		14・15・7	担当講師	
38   41	24	合評会	・作品のプレゼンテーション ・講師による講評		ギャラリー	複数講師	
<p><b>■履修上の注意事項</b>                      コンセプトシートや制作過程はGoogle classroomで共有し、講師や学生が自由に閲覧出来る様にする。                      著作権・肖像権を侵害しない事。公序良俗に反しない事。</p> <p><b>■評価方法</b>                      出席率、課題評価(企画、発想、オリジナリティ、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度、チェックシートの進行状況、中間チェック、プレゼンテーション・講評の出席、レポートなど</p> <p><b>■教科書、教材</b></p> <p><b>■授業時間以外の学習</b>                      リサーチ・参考資料の収集と分析・Webサイトの閲覧                      街に出て様々なものを見ること                      展覧会見学・ポートフォリオの準備</p> <p><b>■教員紹介</b>                      複数講師により、他の授業の教員紹介に準ずる</p> <p><b>■その他</b></p>							



Visual Design\_3



VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
3年	イラストレーション3	胡桃澤 章宏	前期	午前	選択	実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>フリーハンドを含む様々なアナログ表現を使った実践的なイラストレーション技術を学びつつ、イラストレーションを活かしたグッズ制作を行い、自分なりの表現を習得します。</p> <p>■到達目標</p> <p>画材の特性、フリーハンドを含むアナログ表現の魅力を活かした、イラストレーション制作を目指す。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/17</td> <td>水</td> <td>課題1 イラストレーションを</td> <td>エスキース、アイデア出し</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/24</td> <td>水</td> <td>↓ 活かしたグッズ制作</td> <td>エスキース、アイデア出し</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>5/1</td> <td>水</td> <td>↓ (フリーハンドを含む</td> <td>企画チェック、制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5/8</td> <td>水</td> <td>↓ アナログ表現を用いる)</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5/15</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5/22</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>中間チェック</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5/29</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>中間チェック</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6/5</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6/12</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6/19</td> <td>水</td> <td>展覧会見学</td> <td></td> <td>校外</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6/26</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>7/3</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7/10</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7/17</td> <td>水</td> <td>プレゼン、講評</td> <td></td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/17	水	課題1 イラストレーションを	エスキース、アイデア出し	ギャラリー		2	4/24	水	↓ 活かしたグッズ制作	エスキース、アイデア出し	ギャラリー		3	5/1	水	↓ (フリーハンドを含む	企画チェック、制作	ギャラリー		4	5/8	水	↓ アナログ表現を用いる)	制作	ギャラリー		5	5/15	水	↓	制作	ギャラリー		6	5/22	水	↓	中間チェック	ギャラリー		7	5/29	水	↓	中間チェック	ギャラリー		8	6/5	水	↓	制作	ギャラリー		9	6/12	水	↓	制作	ギャラリー		10	6/19	水	展覧会見学		校外		11	6/26	水	↓	制作	ギャラリー		12	7/3	水	↓	制作	ギャラリー		13	7/10	水	↓	制作	ギャラリー		14	7/17	水	プレゼン、講評		ギャラリー	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	4/17	水	課題1 イラストレーションを	エスキース、アイデア出し	ギャラリー																																																																																																											
2	4/24	水	↓ 活かしたグッズ制作	エスキース、アイデア出し	ギャラリー																																																																																																											
3	5/1	水	↓ (フリーハンドを含む	企画チェック、制作	ギャラリー																																																																																																											
4	5/8	水	↓ アナログ表現を用いる)	制作	ギャラリー																																																																																																											
5	5/15	水	↓	制作	ギャラリー																																																																																																											
6	5/22	水	↓	中間チェック	ギャラリー																																																																																																											
7	5/29	水	↓	中間チェック	ギャラリー																																																																																																											
8	6/5	水	↓	制作	ギャラリー																																																																																																											
9	6/12	水	↓	制作	ギャラリー																																																																																																											
10	6/19	水	展覧会見学		校外																																																																																																											
11	6/26	水	↓	制作	ギャラリー																																																																																																											
12	7/3	水	↓	制作	ギャラリー																																																																																																											
13	7/10	水	↓	制作	ギャラリー																																																																																																											
14	7/17	水	プレゼン、講評		ギャラリー																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>作品制作と並行してプレゼンテーションシートを作成し、イメージを言語化する力を養うことで、プレゼンテーション能力を高める。</p> <p>■評価方法</p> <p>課題評価(課題提出100%。デザイン・表現力、オリジナリティ、技術力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度。</p> <p>■教科書、教材</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>気になるイラストレーターを調べる。画風を真似てみる。</p> <p>■教員紹介</p> <p>グラフィックデザイナー、イラストレーター。多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科卒業。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	イラストレーション3	胡桃澤 章宏	後期前半	午前	選択	実技	42
<b>■授業内容</b> フリーハンドを含む様々なアナログ表現を使った実践的なイラストレーション技術を学びつつ、クリスマスを中心に魅力的な表現手法を考え、自分なりの表現を習得します。							
<b>■到達目標</b> 画材の特性、フリーハンドを含むアナログ表現の魅力を活かした、グラフィック制作を目指す。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/18	水	課題2 クリスマスを描く	エスキース	ギャラリー		
2	9/25	水	↓ (フリーハンドを含む	エスキース	ギャラリー		
3	10/2	水	↓ アナログ表現を用いて	企画チェック	ギャラリー		
4	10/9	水	↓ クリスマスをテーマに	制作	ギャラリー		
5	10/16	水	↓ 作品を制作。)	制作	ギャラリー		
6	10/23	水	↓	中間チェック	ギャラリー		
7	10/30	水	↓	制作	ギャラリー		
8	11/6	水	↓	制作	ギャラリー		
9	11/13	水	プレゼン、講評		ギャラリー		
10	11/20	水	卒業制作	制作	ギャラリー		
11	11/27	水	↓	制作	ギャラリー		
12	12/4	水	↓	制作	ギャラリー		
13	12/11	水	↓	制作	ギャラリー		
14	12/18	水	↓	制作	ギャラリー		
<b>■履修上の注意事項</b> 作品制作と並行してプレゼンテーションシートを作成し、イメージを言語化する力を養うことで、プレゼンテーション能力を高める。							
<b>■評価方法</b> 課題評価(課題提出100%。デザイン・表現力、オリジナリティ、技術力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度。							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 気になるイラストレーターを調べる。画風を真似てみる。							
<b>■教員紹介</b> グラフィックデザイナー、イラストレーター。多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科卒業。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
3年	写真表現	鷹尾 茂	前期	午後	選択	演習/実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>撮影技術の向上と、見学やディスカッションを通して表現や読み取る力を磨き、見せ方も含めてプロの現場で通用する知識を養う</p> <p>■到達目標</p> <p>イメージを形にするために必要な要素と全体像が把握できること。写真を読み解く力と同時に見え方や見せ方も考え、メッセージ等を意識し、それらを作品に反映できること。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/10</td> <td>木</td> <td>課題①・表現を考える1</td> <td>(様々な写真・写真を読もう！)</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/15</td> <td>月</td> <td>↓写真と表現を考える</td> <td>(広告と私的表現についてディスカッション レポート)</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4/22</td> <td>月</td> <td>写真展見学</td> <td>(状況を見て、日程移動可)</td> <td>校外</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5/13</td> <td>月</td> <td>課題②・組写真</td> <td>組写真を企画・相談</td> <td>7</td> <td>写真集は自由</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5/20</td> <td>月</td> <td>↓撮影</td> <td>撮影 ↓ 校外(合同移動)</td> <td>校外</td> <td>天気変更有</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5/27</td> <td>月</td> <td>↓撮影</td> <td>撮影 ↓ 校外(各自申請して自由に)</td> <td>校外</td> <td>天気変更有</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>6/3</td> <td>月</td> <td>課題③・雑誌人物表紙</td> <td>企画(雑誌人物表紙_2タイプイメージ制作)</td> <td>7</td> <td>2人グループ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6/10</td> <td>月</td> <td>人物 ライティング</td> <td>人物 ライティング説明</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6/17</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>(雑誌想定)・準備・テスト撮影</td> <td>7</td> <td>2人グループ</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6/24</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>撮影①</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>7/1</td> <td>月</td> <td>↓</td> <td>撮影②</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>7/8</td> <td>月</td> <td>課題②③制作</td> <td>・制作・プリント・(写真集は各自自由制作)</td> <td>7</td> <td>プリント用紙</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7/16</td> <td>火</td> <td>課題②③制作</td> <td>・制作・プリント</td> <td>7</td> <td>プリント用紙</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7/22</td> <td>月</td> <td>課題②③・まとめて講評</td> <td>課題②③・組写真・雑誌表紙・講評</td> <td>7</td> <td>写真集は各自自由</td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/10	木	課題①・表現を考える1	(様々な写真・写真を読もう！)	7		2	4/15	月	↓写真と表現を考える	(広告と私的表現についてディスカッション レポート)	7		3	4/22	月	写真展見学	(状況を見て、日程移動可)	校外		4	5/13	月	課題②・組写真	組写真を企画・相談	7	写真集は自由	5	5/20	月	↓撮影	撮影 ↓ 校外(合同移動)	校外	天気変更有	6	5/27	月	↓撮影	撮影 ↓ 校外(各自申請して自由に)	校外	天気変更有	7	6/3	月	課題③・雑誌人物表紙	企画(雑誌人物表紙_2タイプイメージ制作)	7	2人グループ	8	6/10	月	人物 ライティング	人物 ライティング説明	7		9	6/17	月	↓	(雑誌想定)・準備・テスト撮影	7	2人グループ	10	6/24	月	↓	撮影①	7		11	7/1	月	↓	撮影②	7		12	7/8	月	課題②③制作	・制作・プリント・(写真集は各自自由制作)	7	プリント用紙	13	7/16	火	課題②③制作	・制作・プリント	7	プリント用紙	14	7/22	月	課題②③・まとめて講評	課題②③・組写真・雑誌表紙・講評	7	写真集は各自自由
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	4/10	木	課題①・表現を考える1	(様々な写真・写真を読もう！)	7																																																																																																											
2	4/15	月	↓写真と表現を考える	(広告と私的表現についてディスカッション レポート)	7																																																																																																											
3	4/22	月	写真展見学	(状況を見て、日程移動可)	校外																																																																																																											
4	5/13	月	課題②・組写真	組写真を企画・相談	7	写真集は自由																																																																																																										
5	5/20	月	↓撮影	撮影 ↓ 校外(合同移動)	校外	天気変更有																																																																																																										
6	5/27	月	↓撮影	撮影 ↓ 校外(各自申請して自由に)	校外	天気変更有																																																																																																										
7	6/3	月	課題③・雑誌人物表紙	企画(雑誌人物表紙_2タイプイメージ制作)	7	2人グループ																																																																																																										
8	6/10	月	人物 ライティング	人物 ライティング説明	7																																																																																																											
9	6/17	月	↓	(雑誌想定)・準備・テスト撮影	7	2人グループ																																																																																																										
10	6/24	月	↓	撮影①	7																																																																																																											
11	7/1	月	↓	撮影②	7																																																																																																											
12	7/8	月	課題②③制作	・制作・プリント・(写真集は各自自由制作)	7	プリント用紙																																																																																																										
13	7/16	火	課題②③制作	・制作・プリント	7	プリント用紙																																																																																																										
14	7/22	月	課題②③・まとめて講評	課題②③・組写真・雑誌表紙・講評	7	写真集は各自自由																																																																																																										
<p>■履修上の注意事項</p> <p>遅刻しない事。</p> <p>課題に対して設定したテーマによっては授業時間外も(夏休み等)撮影が必要になる場合が出てきます。テーマはよく考えて設定しましょう。</p> <p>■評価方法</p> <p>課題評価 (課題提出100%) 発想、観察力、(30%) 理解度、習熟度、(50%) 授業態度、積極性など、(20%)</p> <p>■教科書、教材</p> <p>クラスルーム使用して、各資料や課題表配布</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>観察すること。読み取ろうとすること。幅広く展覧会を見ること。</p> <p>■教員紹介</p> <p>雑誌、企業誌、広告など、人物ポートレイトの撮影を中心に活動してきました。写真の存在感、内面や気持ちの表現を意識しながら被写体に向き合い、撮り続けています。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	写真表現	鷹尾・竹内	後期前半	午前	選択	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> デザイン賞の課題を通して、広告制作に必要なアイデアや表現を磨き、見せ方も含めてプロの現場で通用するスキルを養う。							
<b>■到達目標</b> クライアントや課題から企画を考え、イメージを形にするために必要な要素と全体像が把握できること。 写真を読み解く力と、見え方や見せ方も考え、メッセージを意識し、作品に反映できること。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/12	木	課題4毎日広告デザイン賞	毎日広告デザイン賞 について	7		竹内・鷹尾
2	9/24	火	↓	リサーチ	7		竹内
3	9/30	月	↓	企画相談	7		竹内
4	10/7	月	↓	企画相談	7		竹内
5	10/21	月	↓	企画相談 ・ 撮影相談	7		竹内・鷹尾
6	10/28	月	↓	企画相談 ・ テスト撮影 ・ 撮影相談	撮 7+○教室		竹内・鷹尾
7	11/11	月	↓	撮影1	撮 7+○教室		鷹尾
8	11/18	月	↓	撮影2	撮 7+○教室		鷹尾
9	11/25	月	制作	・レイアウト・制作・出力	撮 7+○教室		竹内
10	12/2	月	講評	講評（講評、レーザー出力で。応募時大判出力）	7		竹内・鷹尾
11	12/9	月	卒業制作	制作	7		鷹尾
12	12/16	月	↓	↓	7		鷹尾
13	12/23	月	↓	↓	7		鷹尾
14	1/9	木	↓	↓	7		鷹尾
<b>■履修上の注意事項</b> 課題4毎日広告デザイン賞においては複数講師の為、学生も含めて企画書や画像、提出物やコメント等、クラスルームを使い効率よく共有していく。							
<b>■評価方法</b> 課題評価（課題提出100%） 発想、観察力、(40%) 理解度、対応力、(30%) 授業態度、積極性など、(30%)							
<b>■教科書、教材</b> クラスルーム使用して、各資料や課題表配布							
<b>■授業時間以外の学習</b> 観察すること。読み取ろうとすること。幅広く展覧会を見ること。							
<b>■教員紹介</b> 鷹尾茂：雑誌、企業誌、広告など、人物ポートレイトの撮影を中心に活動してきました。 写真の存在感、内面や気持ちの表現を意識しながら被写体に向き合い、撮り続けています。 竹内康弘：グラフィックデザイナー 企画編集からブランディングなど幅広いグラフィックデザインに関わる。大学など教育の現場での経験多数。							
<b>■その他</b>							



VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
3年	広告パッケージ	荻原 隆	前期	午後	選択	実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>商品コンセプトから表現コンセプト、商品のデザイン、広告までパッケージに関わる広告戦略を制作を通じて学ぶ。商品企画(マーケティング)がパッケージ制作だけでなく複数の媒体にまたがって行われていることを知る。人の目をとめる商品には何が必要か考える。</p> <p>■到達目標</p> <p>テーマの意図を理解し、自分の考えをデザインの中に生かすことができる。商品によって違う印刷の制約や表記の規則などを身につけることができる。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/17</td> <td>水</td> <td>↓ノンアルコールビール</td> <td>オリエンテーション</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/24</td> <td>水</td> <td>↓350ml・500ml缶及び</td> <td>課題1:ノンアルコールビールの提示された商品コンセプト</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>5/1</td> <td>水</td> <td>↓カートンの制作</td> <td>に合わせたネーミング作業・パッケージ制作作業</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5/8</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5/15</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5/22</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5/29</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6/5</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6/12</td> <td>水</td> <td>↓中間チェック</td> <td></td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6/19</td> <td>水</td> <td>↓B3中吊り広告制作</td> <td>課題2:商品コンセプトとデザインから広告制作作業</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6/26</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>7/3</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7/10</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7/17</td> <td>水</td> <td>プレゼン・講評</td> <td>当日立体ダミー提出後、後日データ提出</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/17	水	↓ノンアルコールビール	オリエンテーション	ギャラリー		2	4/24	水	↓350ml・500ml缶及び	課題1:ノンアルコールビールの提示された商品コンセプト	ギャラリー		3	5/1	水	↓カートンの制作	に合わせたネーミング作業・パッケージ制作作業	ギャラリー		4	5/8	水	↓	↓	ギャラリー		5	5/15	水	↓	↓	ギャラリー		6	5/22	水	↓	↓	ギャラリー		7	5/29	水	↓	↓	ギャラリー		8	6/5	水	↓	↓	ギャラリー		9	6/12	水	↓中間チェック		ギャラリー		10	6/19	水	↓B3中吊り広告制作	課題2:商品コンセプトとデザインから広告制作作業	ギャラリー		11	6/26	水	↓	↓	ギャラリー		12	7/3	水	↓	↓	ギャラリー		13	7/10	水	↓	↓	ギャラリー		14	7/17	水	プレゼン・講評	当日立体ダミー提出後、後日データ提出	ギャラリー	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	4/17	水	↓ノンアルコールビール	オリエンテーション	ギャラリー																																																																																																											
2	4/24	水	↓350ml・500ml缶及び	課題1:ノンアルコールビールの提示された商品コンセプト	ギャラリー																																																																																																											
3	5/1	水	↓カートンの制作	に合わせたネーミング作業・パッケージ制作作業	ギャラリー																																																																																																											
4	5/8	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
5	5/15	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
6	5/22	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
7	5/29	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
8	6/5	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
9	6/12	水	↓中間チェック		ギャラリー																																																																																																											
10	6/19	水	↓B3中吊り広告制作	課題2:商品コンセプトとデザインから広告制作作業	ギャラリー																																																																																																											
11	6/26	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
12	7/3	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
13	7/10	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
14	7/17	水	プレゼン・講評	当日立体ダミー提出後、後日データ提出	ギャラリー																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>市場が拡大・成熟傾向にある商品のパッケージデザインを、提示された商品コンセプトを踏まえリサーチを行う。フリー素材は使用可。但し出典証明を明記すること(課題での使用可/フリー素材である点の出自)。生成AIの利用に関しては学校で提示された「生成AIの利用に関する暫定的な指針」に準ずる。</p> <p>■評価方法</p> <p>課題評価(課題提出必須、発想力、企画力、デザイン・表現力、オリジナリティ、情報収集能力、プレゼンテーション力、完成度パソコン習熟度、授業態度)を踏まえ総合的に行う。プレゼンテーション、講評への参加。</p> <p>■教科書、教材</p> <p>特になし。サンプル商品はオリエンテーション前に配布します。</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>コンビニ・スーパー・酒販店など売り場での商品観察、ネット、書店、図書館での情報収集。</p> <p>■教員紹介</p> <p>(株)博報堂を経て、1991年よりフリーランスデザイナー。明星食品、サッポロビール、丸美屋食品など食品のパッケージデザインを多数手がけている。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
3年	広告パッケージ	荻原 隆	後期前半	午後	選択	実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>商品コンセプトから表現コンセプト、商品のデザイン、広告までパッケージに関わる広告戦略を制作を通じて学ぶ。商品企画(マーケティング)がパッケージ制作だけでなく複数の媒体にまたがって行われていることを知る。人の目をとめる商品には何が必要か考える。</p> <p>■到達目標</p> <p>テーマの意図を理解し、自分の考えをデザインの中に生かすことができる。商品によって違う印刷の制約や表記の規則などを身につけることができる。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/18</td> <td>水</td> <td>↓アソートキャンディのオリエンテーション</td> <td></td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9/25</td> <td>水</td> <td>↓袋本体・個包装の制作</td> <td>課題1:アソートキャンディの商品コンセプトと</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10/2</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>ネーミング作業・パッケージ制作作業</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/9</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/16</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/23</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>10/30</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/6</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/13</td> <td>水</td> <td>↓swingpop制作</td> <td>課題2:商品コンセプト・デザインからswingpop制作作業</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>11/20</td> <td>水</td> <td>プレゼン・講評</td> <td>当日立体ダミー提出後、後日データ提出</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>11/27</td> <td>水</td> <td>卒業制作</td> <td>作品制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/4</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/11</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>12/18</td> <td>水</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/18	水	↓アソートキャンディのオリエンテーション		ギャラリー		2	9/25	水	↓袋本体・個包装の制作	課題1:アソートキャンディの商品コンセプトと	ギャラリー		3	10/2	水	↓	ネーミング作業・パッケージ制作作業	ギャラリー		4	10/9	水	↓	↓	ギャラリー		5	10/16	水	↓	↓	ギャラリー		6	10/23	水	↓	↓	ギャラリー		7	10/30	水	↓	↓	ギャラリー		8	11/6	水	↓	↓	ギャラリー		9	11/13	水	↓swingpop制作	課題2:商品コンセプト・デザインからswingpop制作作業	ギャラリー		10	11/20	水	プレゼン・講評	当日立体ダミー提出後、後日データ提出	ギャラリー		11	11/27	水	卒業制作	作品制作	ギャラリー		12	12/4	水	↓	↓	ギャラリー		13	12/11	水	↓	↓	ギャラリー		14	12/18	水	↓	↓	ギャラリー	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/18	水	↓アソートキャンディのオリエンテーション		ギャラリー																																																																																																											
2	9/25	水	↓袋本体・個包装の制作	課題1:アソートキャンディの商品コンセプトと	ギャラリー																																																																																																											
3	10/2	水	↓	ネーミング作業・パッケージ制作作業	ギャラリー																																																																																																											
4	10/9	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
5	10/16	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
6	10/23	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
7	10/30	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
8	11/6	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
9	11/13	水	↓swingpop制作	課題2:商品コンセプト・デザインからswingpop制作作業	ギャラリー																																																																																																											
10	11/20	水	プレゼン・講評	当日立体ダミー提出後、後日データ提出	ギャラリー																																																																																																											
11	11/27	水	卒業制作	作品制作	ギャラリー																																																																																																											
12	12/4	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
13	12/11	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
14	12/18	水	↓	↓	ギャラリー																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>市場環境を調査した上で提案性のあるアソートタイプのキャンディを企画、ネーミング・デザイン作業をする。フリー素材は使用可。但し出典証明を明記すること(課題での使用可/フリー素材である点の出自)。生成AIの利用に関しては学校で提示された「生成AIの利用に関する暫定的な指針」に準ずる。</p> <p>■評価方法</p> <p>課題評価(課題提出必須、発想力、企画力、デザイン・表現力、オリジナリティ、情報収集能力、プレゼンテーション力、完成度パソコン習熟度、授業態度)を踏まえ総合的に行う。プレゼンテーション、講評への参加。</p> <p>■教科書、教材</p> <p>特になし。サンプル商品はオリエンテーション前に配布します。</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>コンビニ・スーパー・おかしのみちおか、その他セレクトショップなど売り場での商品観察、ネット、書店、図書室での情報収集。</p> <p>■教員紹介</p> <p>(株)博報堂を経て、1991年よりフリーランスデザイナー。明星食品、サッポロビール、丸美屋食品など食品のパッケージデザインを多数手がけている。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	セールスプロモーション	菊井 勢子	前期	午前	選択	演習/講義	42
<b>■授業内容</b> 化粧品やスキンケア商品の店頭ディスプレイやショップツールの制作。							
<b>■到達目標</b> 店頭で目を引き手に取ってもらう工夫が施された各種SPツールの制作を通じ商品の幅広いプロモーション展開を学びます。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/16	火	オリエンテーション	化粧品やスキンケア商品のパッケージとSPツールの制作	ギャラリー		
2	4/23	火	リサーチ・資料の収集	↓	ギャラリー		
3	4/30	火	↓	↓	ギャラリー		
4	5/7	火	第1回プレゼン (企画ラフアイデア)	SPツールの検討	ギャラリー		
5	5/14	火	↓	制作	ギャラリー		
6	5/21	火	第2回プレゼン (実施企画の提示)	↓	ギャラリー		
7	5/28	火	制作	デザインサンプル・実施プラン企画書の制作	ギャラリー		
8	6/4	火	↓	↓	ギャラリー		
9	6/11	火	↓	↓	ギャラリー		
10	6/18	火	↓	商業施設など見学	ギャラリー		
11	6/25	火	↓	制作	ギャラリー		
12	7/2	火	↓	制作物の撮影など	ギャラリー		
13	7/9	火	↓	制作物の撮影など	ギャラリー		
14	7/23	火	前期プレゼン→講評	プレゼン講評	ギャラリー		
<b>■履修上の注意事項</b> デザインと企画力で他社商品と差別化をはかることができる消費者に近い広告戦略 リサーチの重要性に関心を持ってほしい 幅広いSPツールによって商品がどれだけ魅力的に展開できるかを学ぶ							
<b>■評価方法</b> 出席率80%以上、課題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度 プレゼン、講評会への参加							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 商品の見え方や置かれ方・シリーズ展開などをドラッグストアやバラエティストア(プラザなど)でチェックする。							
<b>■教員紹介</b> 多摩美術大学デザイン学科グラフィックデザイン専攻卒業後、(株)ソニーコンピュータ・エンタテインメントに入社。 その後、独立。パッケージデザインや広告全般のグラフィックデザイン・ソーシャルゲームのアートディレクションなどを中心に活動。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	セールスプロモーション	菊井 勢子	後期前半	午前	選択	演習	42
<b>■授業内容</b> 化粧品やスキンケア商品の店頭ディスプレイやショップツールの制作。							
<b>■到達目標</b> 店頭で目を引き手に取ってもらう工夫が施された各種SPツールの制作を通じ商品の幅広いプロモーション展開を学びます。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/17	火	SPツールの実現性を再検討	ヒアリング	ギャラリー		
2	10/1	火	制作	各ツールの企画書・デザインサンプルの作成	ギャラリー		
3	10/8	火	↓	↓	ギャラリー		
4	10/15	火	↓	↓	ギャラリー		
5	10/22	火	中間チェック	什器などの設計及び他マテリアルの確認	ギャラリー		
6	10/29	火	↓	制作	ギャラリー		
7	11/5	火	↓	↓	ギャラリー		
8	11/12	火	↓	↓	ギャラリー		
9	11/19	火	↓	制作物の撮影など	ギャラリー		
10	11/26	火	最終講評	講評	ギャラリー		
11	12/3	火	卒制期間	ヒアリング	ギャラリー		
12	12/10	火	↓	制作	ギャラリー		
13	12/17	火	↓	↓	ギャラリー		
14	12/24	火	↓	↓	ギャラリー		
<b>■履修上の注意事項</b> デザインと企画力で他社商品と差別化をはかることができる消費者に近い広告戦略 リサーチの重要性に関心を持ってほしい 幅広いSPツールによって商品がどれだけ魅力的に展開できるかを学ぶ							
<b>■評価方法</b> 出席率80%以上、課題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、授業態度(積極性など)、習熟度 プレゼン、講評会への参加							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 商品の見え方や置かれ方・シリーズ展開などをドラッグストアやバラエティストア(プラザなど)でチェックする。							
<b>■教員紹介</b> 多摩美術大学デザイン学科グラフィックデザイン専攻卒業後、(株)ソニーコンピュータ・エンタテインメントに入社。 その後、独立。パッケージデザインや広告全般のグラフィックデザイン・ソーシャルゲームのアートディレクションなどを中心に活動。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	Webデザイン応用	清水 晃	前期	午後	選択	実技/講義	42
<b>■授業内容</b> webデザイナーとして、開発者と円滑なコミュニケーションをとれるようになるための基礎的なHTMLやCMSなどの知識を習得する。							
<b>■到達目標</b> 基本的なHTMLとCSSが使えるようになる。CMSに触れるようになる。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/16	火	導入講義	WEBの技術的側面について	3		
2	4/23	火	HTML	基本的なHTMLについて学習する	3		
3	4/30	火	CSS	基本的なCSSについて学習する	3		
4	5/7	火	CSS	↓	3		
5	5/14	火	CSS	CSSアニメーションを学習する	3		
6	5/21	火	HTML/CSS	サイト模写	3		
7	5/28	火	HTML/CSS	↓	3		
8	6/4	火	HTML/CSS	↓	3		
9	6/11	火	HTML/CSS	↓	3		
10	6/18	火	HTML/CSS	↓	3		
11	6/25	火	HTML/CSS	↓	3		
12	7/2	火	HTML/CSS	↓	3		
13	7/9	火	CSS	CSSフレームワークを学習する	3		
14	7/23	火	CMS	CMS(WordPress)を学習する	3		
<b>■履修上の注意事項</b> 欠席すると進行に支障が出るので注意する事							
<b>■評価方法</b> 出席率、課題・宿題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、授業態度(積極性)、習熟度							
<b>■教科書、教材</b> これからはじめるHTML&CSSの本、授業毎に参考URLや資料を配布							
<b>■授業時間以外の学習</b> 授業内で終わらなかった場合は各自作業とします。							
<b>■教員紹介</b> webデザイナー、フロントエンドエンジニアとして20年以上の経験							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
3年	Webデザイン応用	清水 晃	後期前半	午後	選択	実技/講義	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>webデザイナーとして、開発者と円滑なコミュニケーションをとれるようになるための基礎的なHTMLやCMSなどの知識を習得する。</p> <p>■到達目標</p> <p>XDでデザインしたサイトをコーディングできるようになる。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/17</td> <td>火</td> <td>サイト制作</td> <td>課題サイト企画/デザイン</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10/1</td> <td>火</td> <td>サイト制作</td> <td>↓</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10/8</td> <td>火</td> <td>サイト制作</td> <td>コーディング</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/15</td> <td>火</td> <td>サイト制作</td> <td>↓</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/22</td> <td>火</td> <td>サイト制作</td> <td>↓</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/29</td> <td>火</td> <td>サイト制作</td> <td>↓</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/5</td> <td>火</td> <td>サイト制作</td> <td>↓</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/12</td> <td>火</td> <td>サイト制作</td> <td>サイト全体をブラッシュアップ</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/19</td> <td>火</td> <td>サイト制作</td> <td>↓</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>11/26</td> <td>火</td> <td>卒業制作</td> <td>制作</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12/3</td> <td>火</td> <td>卒業制作</td> <td>制作</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/10</td> <td>火</td> <td>卒業制作</td> <td>制作</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/17</td> <td>火</td> <td>卒業制作</td> <td>制作</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>12/24</td> <td>火</td> <td>卒業制作</td> <td>制作</td> <td>3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/17	火	サイト制作	課題サイト企画/デザイン	3		2	10/1	火	サイト制作	↓	3		3	10/8	火	サイト制作	コーディング	3		4	10/15	火	サイト制作	↓	3		5	10/22	火	サイト制作	↓	3		6	10/29	火	サイト制作	↓	3		7	11/5	火	サイト制作	↓	3		8	11/12	火	サイト制作	サイト全体をブラッシュアップ	3		9	11/19	火	サイト制作	↓	3		10	11/26	火	卒業制作	制作	3		11	12/3	火	卒業制作	制作	3		12	12/10	火	卒業制作	制作	3		13	12/17	火	卒業制作	制作	3		14	12/24	火	卒業制作	制作	3	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/17	火	サイト制作	課題サイト企画/デザイン	3																																																																																																											
2	10/1	火	サイト制作	↓	3																																																																																																											
3	10/8	火	サイト制作	コーディング	3																																																																																																											
4	10/15	火	サイト制作	↓	3																																																																																																											
5	10/22	火	サイト制作	↓	3																																																																																																											
6	10/29	火	サイト制作	↓	3																																																																																																											
7	11/5	火	サイト制作	↓	3																																																																																																											
8	11/12	火	サイト制作	サイト全体をブラッシュアップ	3																																																																																																											
9	11/19	火	サイト制作	↓	3																																																																																																											
10	11/26	火	卒業制作	制作	3																																																																																																											
11	12/3	火	卒業制作	制作	3																																																																																																											
12	12/10	火	卒業制作	制作	3																																																																																																											
13	12/17	火	卒業制作	制作	3																																																																																																											
14	12/24	火	卒業制作	制作	3																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>欠席すると進行に支障が出るので注意する事</p> <p>■評価方法</p> <p>出席率、課題・宿題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、授業態度(積極性)、習熟度</p> <p>■教科書、教材</p> <p>授業毎に参考URLや資料を配布</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>授業内で終わらなかった場合は各自作業とします。</p> <p>■教員紹介</p> <p>webデザイナー、フロントエンドエンジニアとして20年以上の経験</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	エディトリアルデザイン	長谷部 貴志	前期	午後	選択	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> 2年次で習得したAdobe InDesignの使い方に加え、仕事の現場で役立つような、より詳しい実践的な技術を学ぶ。誌面のデザインを、編集的に組み立てていく考え方を学ぶ。							
<b>■到達目標</b> 効率よくレイアウトを進められるようなAdobe InDesignの細かい機能を習得する。テーマによって見せ方を変えながら、多様なデザインができるようになること。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/16	火	ガイダンス～個人面談	2年次の振り返り～アプリケーション相談	ギャラリー		
2	4/23	火	課題の復習	過去作品のブラッシュアップ	ギャラリー		
3	4/30	火	↓	↓	ギャラリー		
4	5/7	火	演習1:InDesignの応用	雑誌誌面の解析と組み立て①	ギャラリー		
5	5/14	火	↓	↓	ギャラリー		
6	5/21	火	演習2:InDesignの応用	雑誌誌面の解析と組み立て②	ギャラリー		
7	5/28	火	↓	↓	ギャラリー		
8	6/4	火	課題1:雑誌デザイン	テーマに沿ったオリジナル雑誌の制作	ギャラリー		
9	6/11	火	↓	↓	ギャラリー		
10	6/18	火	↓	↓	ギャラリー		
11	6/25	火	↓	↓	ギャラリー		
12	7/2	火	↓	↓	ギャラリー		
13	7/9	火	↓	↓	ギャラリー		
14	7/23	火	講評会		ギャラリー		
<b>■履修上の注意事項</b> 演習、課題の初日に、素材支給と内容の説明をします。課題の初日は遅刻をしないように。疑問点、不明点は、早めに質問して確認をとり、解決するようにしましょう。課題提出の締め切りは厳守すること。諸事情で間に合わないようなら、事前に相談してください。							
<b>■評価方法</b> 〈課題作品〉デザイン(50)、構成力(20)、技術力(20)、アプリケーションの習熟度(10)その他、オリジナリティやリサーチ、授業態度なども加味する。							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 常日頃から書店に行き、雑誌や書籍などのデザインに触れてください。また、フリーペーパーやチラシ、ポスターも参考にしましょう。							
<b>■教員紹介</b> 広告制作会社、デザイン事務所を経て独立、長年に渡り雑誌や書籍などのデザインに携わる。							
<b>■その他</b> 授業の予定は、進行状況によって変更される場合があります。							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	エディトリアルデザイン	長谷部 貴志	後期前半	午後	選択	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> 前期で習得したAdobe InDesignの使い方に加え、実践的かつオリジナリティのあるデザインを学ぶ。 編集的な観点から、読者に興味を持ってもらえるような誌面作りとはなにかを考えていく。							
<b>■到達目標</b> より多くの読者に響く、見る側に寄り添うデザインができるようになる。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/17	火	課題2: 雑誌デザイン	好きなコンテンツを紹介する誌面デザイン	ギャラリー		
2	10/1	火	↓	↓	ギャラリー		
3	10/8	火	↓	↓	ギャラリー		
4	10/15	火	課題3: 雑誌デザイン	アートガイドブックのデザイン	ギャラリー		
5	10/22	火	↓	↓	ギャラリー		
6	10/29	火	↓	↓	ギャラリー		
7	11/5	火	↓	↓	ギャラリー		
8	11/12	火	↓	↓	ギャラリー		
9	11/19	火	講評会		ギャラリー		
10	11/26	火	講評 予備日		ギャラリー		
11	12/3	火	卒業制作	制作	ギャラリー		
12	12/10	火	↓	↓	ギャラリー		
13	12/17	火	↓	↓	ギャラリー		
14	12/24	火	↓	↓	ギャラリー		
<b>■履修上の注意事項</b> 演習、課題の初日に、素材支給と内容の説明をします。課題の初日は遅刻をしないように。 疑問点、不明点は、早めに質問して確認をとり、解決するようにしましょう。 課題提出の締め切りは厳守すること。諸事情で間に合わないようなら、事前に相談してください。							
<b>■評価方法</b> 〈課題作品〉デザイン(50)、構成力(20)、技術力(20)、アプリケーションの習熟度(10) その他、オリジナリティやリサーチ、授業態度なども加味する。							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 常日頃から書店に行き、雑誌や書籍などのデザインに触れてください。また、フリーペーパーやチラシ、ポスターも参考にしましょう。							
<b>■教員紹介</b> 広告制作会社、デザイン事務所を経て独立、長年に渡り雑誌や書籍などのデザインに携わる。							
<b>■その他</b> 授業の予定は、進行状況によって変更される場合があります。							



VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	アートディレクション	加藤 三喜	前期	午前・午後	選択	演習/実技	84

**■授業内容**

昨今重視される情報の「見える化」にトライ。身の回りの数値や情報を視覚的に捉え直したり、生活の中に溶け込んだ「見える化」された情報を再認識する。情報を収集・整理・構築・具体化するためのコミュニケーションデザインとしての手法を順序立てて学ぶ。

**■到達目標**

情報を改めて捉え直す視点づくりに挑戦。柔軟な咀嚼と解決するための引き出しを増やし、過去に学んだ事柄を総合的に捉えつつ可視性について表現方法を学ぶ。学習したことを具体化してフィードバックを体感。

**■授業計画**

週	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考
1	4/18	木	情報を見る化とは？	インフォグラフィックスの世界(歴史/作品紹介による事例と解説)	6	出講なし
1	4/18	木	↓	↓	6	
2	4/25	木	<基礎編 01>	基礎編01: 行動を促す矢印とピクトグラムについてガイダンス	6	出講なし
2	4/25	木	↓	基礎編01の資料収集と制作	6	
3	5/2	木	01のミニ講評、応用編 02へ	01のミニ講評 / 応用編02:ピクトを使って自分成分表示を作るガイダンス	6	出講なし
3	5/2	木	↓	01data提出	6	
4	5/9	木	<応用編 02>	応用編02の資料収集と制作	6	出講なし
4	5/9	木	↓	制作	6	
5	5/16	木	02のミニ講評、展開編 03へ	02のミニ講評 / 展開編03:「とあるもの」の特徴をグラフ表示で見える化しA1ポスターを作る	6	出講なし
5	5/16	木	↓	02data提出	6	
6	5/23	木	<展開編 03>	展開編03の着眼点、資料の集め方について	6	出講なし
6	5/23	木	↓	展開編03のグラフ等の使い方について	6	
7	6/6	木	各自中間テーマ発表	着目テーマ発表	6	出講なし
7	6/6	木	↓	調整作業	6	
8	6/13	木	↓	制作&出力	6	出講なし
8	6/13	木	↓	制作&出力	6	
9	6/20	木	03講評	03のプレゼンテーションと講評 / 実践編04:自由課題でA1ポスターを制作	6	
9	6/20	木	↓	03data提出	6	
10	6/27	木	<実践編04>	時系列や比較やグラフで視覚化できるテーマを自由に設定しA1インフォグラフィックポスターを制作	6	出講なし
10	6/27	木	↓	リサーチと資料収集	6	
11	7/4	木	各自中間テーマ発表	テーマ設定、着眼点の確認	6	出講なし
11	7/4	木	↓	調整作業	6	
12	7/11	木	各自アドバイス	制作	6	出講なし
12	7/11	木	↓	制作	6	
13	7/18	木	↓	制作&出力	6	出講なし
13	7/18	木	↓	制作&出力	6	
14	7/25	木	04講評	04のプレゼンテーションと講評/総括	6	
14	7/25	木	↓	04data提出	6	

**■履修上の注意事項**

課題内容に準じた提出物は必須。出来るだけ授業時間以外でリサーチを心がけ、制作時間を有効に活用する。

**■評価方法**

<課題作品> デザイン・表現力(30)、計画・企画力(30)、技術力(30)、プレゼンテーション力(10)

<作品提出及びレポート> 理解力、視点、要約力、授業態度などを評価対象とする。

**■教科書、教材**

オリジナル配布資料と過去の参考資料を活用(必要に応じて書籍も活用)

**■授業時間以外の学習**

課題中の生活時間において常時探究心を絶やさない事(デザインリサーチ等)

**■教員紹介**

コミュニケーションデザイナー:20年以上に渡り、装丁/パッケージ/B.I.C.I/サイン環境/総合的なインフォメーションデザインに関わっています。

**■その他**

◎着眼点や概要の言語化、◎著作権・肖像権への留意と関係者への対応、◎公序良俗に反しないもの

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	アートディレクション	加藤 三喜	後期前半	午前・午後	選択	演習/実技	84
<b>■授業内容</b> 後期は、見学視察から空間の中にある情報の種類と用途についてリサーチする。発見したことも含め生活の中の情報コミュニケーションを体感する。 その後、気付いた視点を含めて繋る空間のアド系コンペ向けの作品制作に取り組み応募までを体験する。 複合的なコミュニケーションデザインの発見とレポートを発表する。前期の流れを踏まえながら空間における広告系コンペ参加へトライします。							
<b>■到達目標</b> 情報を改めて捉え直す視点づくりに挑戦。柔軟な咀嚼と解決するための引き出しを増やし、過去に学んだ事柄を総合的に捉えつつ可視性について表現方法を学ぶ。 前期で学習したことを具体化してフィードバックを体感。							
<b>■授業計画</b>							
週	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/19	木	見学	後期の授業の流れを把握しつつ「ある空間」ではどんな工夫をされた情報が見えてくるか視察見学する	6	出講なし	
1	9/19	木	↓	↓	6		
2	9/26	木	レポートの発表とディスカッション	見学レポート発表/空間におけるインフォメーション(広告など)の役割を探りレポートまとめ	6	出講なし	
2	9/26	木	↓	↓	6		
3	10/3	木	1)コンペ参加について	後期2つほどコンペ参加予定です。その内容の説明と取り組み方について	6	出講なし	
3	10/3	木	↓	ガシャボンコンペに代わるものとMetro AD Creative Award 2022とは。	6		
4	10/10	木	テーマ選び	テーマ選択について検討	6	出講なし	
4	10/10	木	↓	↓	6		
5	10/17	木	テーマについて全員でプレスト	どこの何を選ぶか決定し発表路の後、メンバーでプレスト会議	6	出講なし	
5	10/17	木	↓	↓	6		
6	10/24	木	制作スタート	発表後の調整作業、もしくは順次リサーチと制作へ	6	出講なし	
6	10/24	木	↓	↓	6		
7	10/31	木	中間チェック	中間チェック	6	出講なし	
7	10/31	木	↓	↓	6		
8	11/7	木	調整後の再確認	再確認とアドバイス	6	出講なし	
8	11/7	木	↓	↓	6		
9	11/14	木	講評(総括と締め切り前までの確認事項)	プレゼンテーションと講評ののち後日応募!	6	出講なし	
9	11/14	木	↓	↓	6		
10	11/21	木	卒業制作期間スタート?	卒業制作	6	出講なし	
10	11/21	木	↓	↓	6		
11	11/28	木	↓	↓	6	出講なし	
11	11/28	木	↓	↓	6		
12	12/5	木	↓	↓	6	出講なし	
12	12/5	木	↓	↓	6		
13	12/12	木	↓	↓(応募)	6	出講なし	
13	12/12	木	↓	↓	6		
14	12/19	木	↓	↓	6		
14	12/19	木	↓	↓	6		
<b>■履修上の注意事項</b> 課題内容に準じた提出物は必須。出来るだけ授業時間以外でリサーチを心がけ、制作時間を有効に活用する。							
<b>■評価方法</b> <課題作品> デザイン・表現力(30)、計画・企画力(30)、技術力(30)、プレゼンテーション力(10) <作品提出及びレポート> 理解力、視点、要約力、授業態度などを評価対象とする。							
<b>■教科書、教材</b> オリジナル配布資料と過去の参考資料を活用(必要に応じて書籍も活用)							
<b>■授業時間以外の学習</b> 課題中の生活時間において常時探究心を絶やさない事(デザインリサーチ等)							
<b>■教員紹介</b> コミュニケーションデザイナー:20年以上に渡り、装丁/パッケージ/B.I.C.I/サイン環境/総合的なインフォメーションデザインに関わっています。日本デザイン学会所属							
<b>■その他</b> ◎着眼点や概要の言語化、◎著作権・肖像権への留意と関係者への対応、◎公序良俗に反しないもの							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	Webデザイン	栗野 順	前期	午前・午後	選択	演習	84
<b>■授業内容</b> Webのトレンドや知識を蓄積しながら、Adobe XDを使用してPCサイトのレイアウトを制作							
<b>■到達目標</b> Webの特性や事例を理解すること、XDの基礎的な使い方を習得すること。							
<b>■授業計画</b>							
週	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/18	木	オリエン・設計	自己紹介、Webサイト制作業界について、サイト設計	ギャラリー		
1	4/18	木		↓	ギャラリー	出講なし	
2	4/25	木	Webタイポグラフィ	Webサイトでの文字の扱い方	ギャラリー		
2	4/25	木		↓	ギャラリー	出講なし	
3	5/2	木	画像処理	画像処理、画像種別の説明	ギャラリー		
3	5/2	木		↓	ギャラリー	出講なし	
4	5/9	木	バナー制作	画像や文字、レイアウト	ギャラリー		
4	5/9	木		↓	ギャラリー	出講なし	
5	5/16	木	バナー制作	画像や文字、レイアウト	ギャラリー		
5	5/16	木		↓	ギャラリー	出講なし	
6	5/23	木	インターフェイスデザイン	ナビゲーションやボタンなどの扱い方	ギャラリー		
6	5/23	木		↓	ギャラリー	出講なし	
7	6/6	木	インターフェイスデザイン	ナビゲーションやボタンなどの扱い方	ギャラリー		
7	6/6	木		↓	ギャラリー	出講なし	
8	6/13	木	インターフェイスデザイン	ナビゲーションやボタンなどの扱い方	ギャラリー		
8	6/13	木		↓	ギャラリー	出講なし	
9	6/20	木	Webサイトのレイアウト	レスポンシブデザインについて	ギャラリー		
9	6/20	木		↓	ギャラリー	出講なし	
10	6/27	木	Webサイトのレイアウト	レスポンシブデザインについて	ギャラリー		
10	6/27	木		↓	ギャラリー	出講なし	
11	7/4	木	課題説明・課題制作	課題の説明やヒアリングの仕方など	ギャラリー		
11	7/4	木		↓	ギャラリー	出講なし	
12	7/11	木	課題制作	課題制作	ギャラリー		
12	7/11	木		↓	ギャラリー	出講なし	
13	7/18	木	課題制作	課題制作	ギャラリー		
13	7/18	木		↓	ギャラリー	出講なし	
14	7/25	木	課題講評	プレゼン及び講評	ギャラリー		
14	7/25	木		↓	ギャラリー	出講なし	
<b>■履修上の注意事項</b> 現代のWeb特性を理解するため、日頃から様々なWebサイトを見るようにする。							
<b>■評価方法</b> 出席率、課題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、行動力、コミュニケーション力、完成度) 授業態度(積極性など)、習熟度、講評会の参加、レポート							
<b>■教科書、教材</b> 授業ごとに参考URLを配布							
<b>■授業時間以外の学習</b> サイトの分析、トレンドの調査等							
<b>■教員紹介</b> グラフィックデザイナー。UI/UX、Web戦略を踏まえたデザイン制作、映像制作や写真撮影、印刷技術を活かして、総合的な視点でプロジェクトに従事している。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	Webデザイン	栗野 順	後期前半	午前・午後	選択	演習	84
<b>■授業内容</b> Webのトレンドや知識を蓄積しながら、Adobe XDを使用してスマホサイトのレイアウトを制作							
<b>■到達目標</b> Webの特性や事例を理解すること、XDの基礎的な使い方を習得すること。							
<b>■授業計画</b>							
週	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/19	木	スマホ版Webデザイン	インデックス、一覧、詳細のデザイン	ギャラリー		
1	9/19	木		↓	ギャラリー	出講なし	
2	9/26	木	スマホ版Webデザイン	インデックス、一覧、詳細のデザイン	ギャラリー		
2	9/26	木		↓	ギャラリー	出講なし	
3	10/3	木	アプリケーションUI	Webサイトとの違い、UIデザインの基礎	ギャラリー		
3	10/3	木		↓	ギャラリー	出講なし	
4	10/10	木	アプリケーションUI	Webサイトとの違い、UIデザインの基礎	ギャラリー		
4	10/10	木		↓	ギャラリー	出講なし	
5	10/17	木	課題説明・課題制作	課題の説明、課題制作	ギャラリー		
5	10/17	木		↓	ギャラリー	出講なし	
6	10/24	木	課題制作	課題制作	ギャラリー		
6	10/24	木		↓	ギャラリー	出講なし	
7	10/31	木	課題制作	課題制作	ギャラリー		
7	10/31	木		↓	ギャラリー	出講なし	
8	11/7	木	課題制作	課題制作	ギャラリー		
8	11/7	木		↓	ギャラリー	出講なし	
9	11/14	木	課題講評	プレゼン及び講評	ギャラリー		
9	11/14	木		↓	ギャラリー	出講なし	
10	11/21	木	卒業制作	卒業制作の進行チェック	ギャラリー		
10	11/21	木	↓	↓	ギャラリー	出講なし	
11	11/28	木	卒業制作	↓	ギャラリー		
11	11/28	木	↓	↓	ギャラリー	出講なし	
12	12/5	木	卒業制作	↓	ギャラリー		
12	12/5	木	↓	↓	ギャラリー	出講なし	
13	12/12	木	卒業制作	↓	ギャラリー		
13	12/12	木	↓	↓	ギャラリー	出講なし	
14	12/19	木	卒業制作	↓	ギャラリー		
14	12/19	木	↓	↓	ギャラリー	出講なし	
<b>■履修上の注意事項</b> 現代のWeb特性を理解するため、日頃から様々なWebサイトを見るようにする。							
<b>■評価方法</b> 出席率、課題評価(課題提出100%、発想、オリジナリティ、観察力、行動力、コミュニケーション力、完成度) 授業態度(積極性など)、習熟度、講評会の参加、レポート							
<b>■教科書、教材</b> 授業ごとに参考URLを配布							
<b>■授業時間以外の学習</b> サイトの分析、トレンドの調査等							
<b>■教員紹介</b> グラフィックデザイナー。UI/UX、Web戦略を踏まえたデザイン制作、映像制作や写真撮影、印刷技術を活かして、総合的な視点でプロジェクトに従事している。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	グラフィックデザイン3	竹内 康弘	前期	午前	必修	演習/実技	42
<b>■授業内容</b> ラフォーレ、パルコ、ルミネ等、商業施設の広告。 店舗、来客年代層、立地エリアなどをリサーチし、季節のバーゲンセール of 広告を制作する。							
<b>■到達目標</b> コンセプトを言語化し、形にしていくプロセスを理解する。ポスターとしての大きさ、ビジュアルの強さを学ぶ。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/10	水	商業施設の広告	オリエンテーション、リサーチ	ギャラリー・7		
2	4/15	月	商業施設の広告	コンセプト立案	ギャラリー・7		
3	4/22	月	商業施設の広告	コンセプト立案	ギャラリー・7		
4	5/13	月	商業施設の広告	デザインラフ	ギャラリー・7		
5	5/20	月	商業施設の広告	デザインラフ提出	ギャラリー・7		
6	5/27	月	商業施設の広告	撮影リスト提出	ギャラリー・7		
7	6/3	月	商業施設の広告	撮影	ギャラリー・7		
8	6/10	月	商業施設の広告	撮影	ギャラリー・7		
9	6/17	月	商業施設の広告	撮影	ギャラリー・7		
10	6/24	月	商業施設の広告	デザイン作業	ギャラリー・7		
11	7/1	月	商業施設の広告	デザイン作業	ギャラリー・7		
12	7/8	月	商業施設の広告	色校正出力	ギャラリー・7		
13	7/16	火	商業施設の広告	講評	ギャラリー・7		
14	7/22	月	講義	課題を通して気づいた問題点などテーマを決めて授業	ギャラリー・7		
<b>■履修上の注意事項</b> コンセプト立案、リサーチ力、スケジュール管理、デザイン・表現力、プレゼンテーション力 企画コンセプトから手書きラフ、デザインラフ、ダミー、レイアウト、入稿データまできちんとした進进行を学ぶ。							
<b>■評価方法</b> 授業態度、取り組む姿勢、課題提出、出席などで総合的に評価							
<b>■教科書、教材</b> pdf資料等							
<b>■授業時間以外の学習</b> リサーチ							
<b>■教員紹介</b> グラフィックデザイナー 企画編集からブランディングなど幅広いグラフィックデザインに関わる。大学など教育の現場での経験多数。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
3年	グラフィックデザイン3	竹内 康弘	後期前半	午後	必修	演習/実技	42																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>ロゴ、CIに特化した講義及びロゴマークのコンペティションの応募のための実践作業。 毎回1時間pdfでの講義。2時間コンペティションの課題制作。授業期間内コンペティション2つ制作。</p> <p>■到達目標</p> <p>広い視点でロゴに関する知識を持ち制作できる。コンペティションでの入賞。</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/12</td> <td>木</td> <td>授業概要</td> <td>ロゴ制作に関わる上での基本知識/コンペ説明</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9/24</td> <td>火</td> <td>ロゴ講義とコンペ作業</td> <td>ロゴ制作のための文字の基礎知識 日本語/コンペ制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>9/30</td> <td>月</td> <td>ロゴ講義とコンペ作業</td> <td>ロゴ制作のための文字の基礎知識 英語/コンペ制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/7</td> <td>月</td> <td>ロゴ講義とコンペ作業</td> <td>ロゴ制作のための黄金比講義/コンペ制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/21</td> <td>月</td> <td>ロゴ講義とコンペ作業</td> <td>既存フォントからロゴへの加工のサンプル/コンペ制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/28</td> <td>月</td> <td>ロゴ講義とコンペ作業</td> <td>ロゴ制作のための制作プロセス/コンペ制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/11</td> <td>月</td> <td>ロゴ講義とコンペ作業</td> <td>ロゴマークガイドライン/コンペ制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/18</td> <td>月</td> <td>ロゴ講義とコンペ作業</td> <td>コンペ作業実制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11/25</td> <td>月</td> <td>ロゴ講義とコンペ作業</td> <td>コンペ作業実制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12/2</td> <td>月</td> <td>ロゴ講義とコンペ作業</td> <td>講評</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12/9</td> <td>月</td> <td>卒業制作</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/16</td> <td>月</td> <td>卒業制作</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/23</td> <td>月</td> <td>卒業制作</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1/9</td> <td>木</td> <td>卒業制作</td> <td>制作</td> <td>ギャラリー</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	9/12	木	授業概要	ロゴ制作に関わる上での基本知識/コンペ説明	ギャラリー		2	9/24	火	ロゴ講義とコンペ作業	ロゴ制作のための文字の基礎知識 日本語/コンペ制作	ギャラリー		3	9/30	月	ロゴ講義とコンペ作業	ロゴ制作のための文字の基礎知識 英語/コンペ制作	ギャラリー		4	10/7	月	ロゴ講義とコンペ作業	ロゴ制作のための黄金比講義/コンペ制作	ギャラリー		5	10/21	月	ロゴ講義とコンペ作業	既存フォントからロゴへの加工のサンプル/コンペ制作	ギャラリー		6	10/28	月	ロゴ講義とコンペ作業	ロゴ制作のための制作プロセス/コンペ制作	ギャラリー		7	11/11	月	ロゴ講義とコンペ作業	ロゴマークガイドライン/コンペ制作	ギャラリー		8	11/18	月	ロゴ講義とコンペ作業	コンペ作業実制作	ギャラリー		9	11/25	月	ロゴ講義とコンペ作業	コンペ作業実制作	ギャラリー		10	12/2	月	ロゴ講義とコンペ作業	講評	ギャラリー		11	12/9	月	卒業制作	制作	ギャラリー		12	12/16	月	卒業制作	制作	ギャラリー		13	12/23	月	卒業制作	制作	ギャラリー		14	1/9	木	卒業制作	制作	ギャラリー	
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	9/12	木	授業概要	ロゴ制作に関わる上での基本知識/コンペ説明	ギャラリー																																																																																																											
2	9/24	火	ロゴ講義とコンペ作業	ロゴ制作のための文字の基礎知識 日本語/コンペ制作	ギャラリー																																																																																																											
3	9/30	月	ロゴ講義とコンペ作業	ロゴ制作のための文字の基礎知識 英語/コンペ制作	ギャラリー																																																																																																											
4	10/7	月	ロゴ講義とコンペ作業	ロゴ制作のための黄金比講義/コンペ制作	ギャラリー																																																																																																											
5	10/21	月	ロゴ講義とコンペ作業	既存フォントからロゴへの加工のサンプル/コンペ制作	ギャラリー																																																																																																											
6	10/28	月	ロゴ講義とコンペ作業	ロゴ制作のための制作プロセス/コンペ制作	ギャラリー																																																																																																											
7	11/11	月	ロゴ講義とコンペ作業	ロゴマークガイドライン/コンペ制作	ギャラリー																																																																																																											
8	11/18	月	ロゴ講義とコンペ作業	コンペ作業実制作	ギャラリー																																																																																																											
9	11/25	月	ロゴ講義とコンペ作業	コンペ作業実制作	ギャラリー																																																																																																											
10	12/2	月	ロゴ講義とコンペ作業	講評	ギャラリー																																																																																																											
11	12/9	月	卒業制作	制作	ギャラリー																																																																																																											
12	12/16	月	卒業制作	制作	ギャラリー																																																																																																											
13	12/23	月	卒業制作	制作	ギャラリー																																																																																																											
14	1/9	木	卒業制作	制作	ギャラリー																																																																																																											
<p>■履修上の注意事項</p> <p>コンセプト立案、リサーチ力、スケジュール管理、デザイン・表現力、プレゼンテーション力 実在する企業や商品などのロゴ制作に関わることにより、社会との繋がりを意識する。</p> <p>■評価方法</p> <p>授業態度、取り組む姿勢、課題提出、出席などで総合的に評価</p> <p>■教科書、教材</p> <p>pdf資料等</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>リサーチ</p> <p>■教員紹介</p> <p>グラフィックデザイナー 企画編集からブランディングなど幅広いグラフィックデザインに関わる。大学など教育の現場での経験多数。</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	研究制作3	クラス担当	前期	午前・午後	必修	演習/実技	126
<b>■授業内容</b> 授業課題、コンペ参加など、各自テーマを定め制作を行う。 就職活動準備やポートフォリオ作成、また見学や授業のフォローなども行う。							
<b>■到達目標</b> 課題やコンペ作品のブラッシュアップを行い、より完成度の高いものとする。 各自進めるべき課題を見極め、有意義な時間とする。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	授業項目	内容		教室	備考	
1	1週目～	各自制作	授業課題制作、コンペ作品制作、就職活動など		ギャラリー・3・11		
2	2週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
3	3週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
4	4週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
5	5週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
6	6週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
7	7週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
8	8週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
9	9週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
10	10週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
11	11週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
12	12週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
13	13週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
14	14週目～	↓	↓		ギャラリー・3・11		
<b>■履修上の注意事項</b> 各自でスケジュール管理をしっかり行うこと							
<b>■評価方法</b> 授業態度(課題への取り組み姿勢、積極性など)、提出物(スケジュール)、出席率							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	研究制作3	クラス担当	後期前半	午前・午後	必修	演習/実技	84
<b>■授業内容</b> 授業課題、コンペ参加など、各自テーマを定め制作を行う。 就職活動準備やポートフォリオ作成、また見学や授業のフォローなども行う。							
<b>■到達目標</b> 課題やコンペ作品のブラッシュアップを行い、より完成度の高いものとする。 各自進めるべき課題を見極め、有意義な時間とする。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	授業項目	内容		教室	備考	
1	1週目～	各自制作	授業課題制作、コンペ作品制作、就職活動など		ギャラリー・3		
2	2週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
3	3週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
4	4週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
5	5週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
6	6週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
7	7週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
8	8週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
9	9週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
10	10週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
11	11週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
12	12週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
13	13週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
14	14週目～	↓	↓		ギャラリー・3		
<b>■履修上の注意事項</b> 各自でスケジュール管理をしっかり行うこと							
<b>■評価方法</b> 授業態度(課題への取り組み姿勢、積極性など)、提出物(スケジュール)、出席率							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■その他</b>							



VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	卒業制作企画	中沢しのぶ	後期前半	午前	必修	実技	42
<b>■授業内容</b> 3年間の学習の集大成として各自テーマを定め、自分なりの表現やスタイルを追求し制作・プレゼンテーションを行う。コンセプトをまとめ、企画をプレゼンテーションし、実制作の準備を行う。							
<b>■到達目標</b> 3年間で学んだスキルの複合的な作品を作り上げる準備を行う。作品を通じて他者や社会と関わりを持つ。伝わる企画書を作成し、プレゼンテーションを行う。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	9/13	金	課題説明と導入	3年間で学んだビジュアルデザインの分野の中から、	ギャラリー		
2	9/20	金	進行チェック 随時	各自の進路や興味に合わせて、卒業制作のテーマを決める。	ギャラリー		
3	9/27	金	↓	制作、進行チェック 随時	ギャラリー		
4	10/4	金	↓	↓	ギャラリー		
5	10/11	金	↓	↓ 企画案3案提出	ギャラリー		
6	10/25	金	↓	制作、進行チェック 随時	ギャラリー		
7	11/8	金	↓	↓	ギャラリー		
8	11/15	金	↓	↓	ギャラリー		
9	11/22	金	↓	↓	ギャラリー		
10	11/29	金	企画プレゼン(予定)	企画プレゼン	ギャラリー	複数講師	
11	12/6	金	進行チェック 随時	制作、進行チェック	ギャラリー		
12	12/13	金	↓	↓	ギャラリー		
13	12/20	金	↓	↓	ギャラリー		
14	1/10	金	↓	↓	ギャラリー		
<b>■履修上の注意事項</b> 夏休み前に課題説明と導入を行い、夏休みの課題として企画立案を行います。あらかじめイメージしておくこと。							
<b>■評価方法</b> 進行チェックでの完成度、テーマ・プレゼン資料の充実度・完成度、企画プレゼン出席必須、企画プレゼン、出席率							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> 日々リサーチを心がけ、作品に反映すること。							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。フリーデザイナー・イラストレーター。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	特別講義・H.R.・見学3	中沢しのぶ	前期	午後	必修	演習/講義	42
<b>■授業内容</b> オリエンテーション、ビジュアルデザインに関連する企画展等の見学～レポートの作成、他科目授業課題の作成、また、就職活動(ポートフォリオ作成等)のフォローを行う。							
<b>■到達目標</b> デザイナーに必要な教養を身につけるとともに、インプットした情報を頭の中で整理し、アウトプットする能力を養う。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	
1	4/19	金	各自制作	授業課題制作、見学など	ギャラリー		
2	4/26	金	↓	↓	ギャラリー		
3	5/17	金	↓	↓	ギャラリー		
4	5/24	金	↓	↓	ギャラリー		
5	6/14	金	特別講義	外部講師による講義・演習(職業実践専門課程)	ギャラリー		
6	6/21	金	各自制作	授業課題制作、見学など	ギャラリー		
7	6/28	金	↓	↓	ギャラリー		
8	7/12	金	↓	↓	ギャラリー		
9	7/19	金	↓	↓	ギャラリー		
10	7/24	水	講義	卒業生懇談会予定	ギャラリー		
11	4/12	金			ギャラリー	就職講座と授業入れ替え	
12	5/20	金			ギャラリー		
13	6/7	金			ギャラリー		
14	7/5	金			ギャラリー		
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 授業態度(課題への取り組み姿勢、積極性など)、提出物(レポート)、出席率							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。フリーデザイナー・イラストレーター。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	特別講義・H.R.・見学3	中沢しのぶ	後期前半	午後	必修	演習/講義	42
<b>■授業内容</b> オリエンテーション、ビジュアルデザインに関連する企画展等の見学～レポートの作成、他科目授業課題の作成、また、就職活動(ポートフォリオ作成等)のフォローを行う。							
<b>■到達目標</b> デザイナーに必要な教養を身につけるとともに、インプットした情報を頭の中で整理し、アウトプットする能力を養う。							
<b>■授業計画</b>							
	月日	曜日	授業項目	内容		教室	備考
1	9/13	金	就職講座⑤			ギャラリー	
2	9/20	金	各自制作	授業課題制作、見学など		ギャラリー	
3	9/27	金	特別講義	外部講師による講義(職業実践専門課程)予定		ギャラリー	
4	10/4	金	各自制作	授業課題制作、見学など		ギャラリー	
5	10/11	金	↓	↓		ギャラリー	
6	10/25	金	↓	↓		ギャラリー	
7	11/8	金	↓	↓		ギャラリー	
8	11/15	金	↓	↓		ギャラリー	
9	11/22	金	↓	↓		ギャラリー	
10	11/29	金	企画プレゼン(予定)	卒業制作企画プレゼン		ギャラリー	複数講師
11	12/6	金	↓	↓		ギャラリー	
12	12/13	金	↓	↓		ギャラリー	
13	12/20	金	大掃除	大掃除		ギャラリー	
14	1/10	金	授業課題制作、見学など	授業課題制作、見学など		ギャラリー	
<b>■履修上の注意事項</b>							
<b>■評価方法</b> 授業態度(課題への取り組み姿勢、積極性など)、提出物(レポート)、出席率							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b>							
<b>■教員紹介</b> 東京藝術大学デザイン専攻後期博士課程満期修了。20年以上にわたり美術/デザインの教育に携わる。フリーデザイナー・イラストレーター。							
<b>■その他</b>							

VD	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数
3年	卒業制作	複数講師	後期後半	午前・午後	必修	実技	150
<b>■授業内容</b> 3年間の学習の集大成として各自テーマを定め、自分なりの表現やスタイルを追求し、制作・プレゼンテーションを行う。							
<b>■到達目標</b> 3年間で学んだスキルの集大成として、作品・成果物を完成させプレゼンテーションを行う。							
<b>■授業計画</b>							
授業回数	時間数	授業項目	内容			教室	備考
1   2	6	企画プレゼン	・卒業制作作品の企画プレゼンテーション			ギャラリー	複数講師
3   30	75	卒業制作	・作品制作 ・展示計画 ・講評準備			ギャラリー・ 7	各担当講師
31   32	6	講評会	・作品のプレゼンテーション ・講師による講評			ギャラリー	複数講師
33   46	39	卒業制作ブラッシュアップ	・講評会で講師による講評を受け、完成度を高める			ギャラリー・ 7	各担当講師
47   50	24	合評会	・作品のプレゼンテーション ・講師による講評			ギャラリー	複数講師
<b>■履修上の注意事項</b> ・コンセプトシートや制作過程はGoogle classroomで共有し、講師や学生が自由に閲覧出来る様にする。 ・著作権・肖像権を侵害しない事。公序良俗に反しない事。							
<b>■評価方法</b> 出席率、課題評価(企画、発想、オリジナリティ、観察力、完成度)、取材レポート、授業態度(積極性など)、習熟度チェック、プレゼンテーション・講評の出席100%、レポートなど							
<b>■教科書、教材</b>							
<b>■授業時間以外の学習</b> リサーチ・参考資料の収集と分析・Webサイトの閲覧、街に出て様々なものを見ること							
展覧会見学							
<b>■教員紹介</b> 複数講師により、他の授業の教員紹介に準ずる							
<b>■その他</b>							

就職講座・課外授業/3科共通



各科共通	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																		
1年	就職講座1	大岡 歩夢	前期/後期前半	午後	必修	演習/講義	27																																																																																																		
<p>■授業内容</p> <p>就活に関する基礎的な準備資料を早期に完成させる 経団連の新卒採用調査1位のコミュニケーションスキルを基礎、デジタル、実践、チームビルディングの観点から学ぶ</p> <p>■到達目標</p> <p>ビジネス基本ソフトの習得、ビジネススキルの習得、税金/保険/法律の基礎知識の習得 業界職種への考察とモチベーションの向上をはかる</p> <p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/26</td> <td>金</td> <td>InternetとPC基礎</td> <td>インターネット/SNSの使い方と仕組み理解/ブラウザやメールの安全な使い方/ビジネスメールの文章構造/他</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>am VD pm SD,JD</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5/24</td> <td>金</td> <td>Officeソフト習得</td> <td>Officeソフトの理解/ワードの使い方/ワードでの演習</td> <td>オンライン</td> <td>am</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>6/21</td> <td>金</td> <td>Officeソフト習得</td> <td>エクセルの仕組み理解/エクセルの使い方/エクセルでの演習</td> <td>オンライン</td> <td>am</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>7/29</td> <td>月</td> <td>Officeソフト習得</td> <td>パワーポイントの理解/パワーポイントの使い方/パワーポイントでの演習</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>am VD pm SD,JD</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>9/27</td> <td>金</td> <td>業界職種研究</td> <td>働く理由の理解/会社の仕組みを理解/会社の探し方/就職活動の実際のステップ/他</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>am VD pm SD,JD</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/18</td> <td>金</td> <td>ビジネススキル</td> <td>コミュニケーションの理解/会社におけるコミュニケーションの実態 報連相/自己紹介と他已紹介</td> <td>オンライン</td> <td>am</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/22</td> <td>金</td> <td>業界職種研究と自己適性</td> <td>仕事のやりがいと自己適性、業界特徴の理解</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>企業担当者対応</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>12/6</td> <td>金</td> <td>ビジネススキル</td> <td>オンラインコミュニケーションの基礎を理解する 実際のオンラインでのチームワークの演習を体験する</td> <td>オンライン</td> <td>am</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>1/17</td> <td>金</td> <td>ビジネススキル</td> <td>業界変化を理解する マーケティングとDX(デジタルトランスフォーメーション)の基礎知識</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>am VD pm SD,JD</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■履修上の注意事項</p> <p>オンラインでの履修は、Macのカメラを必ずONにしてください。 動作安定性向上のため、事前にZOOMおよびChromeは起動して、アップデート/再起動をしておいてください。</p> <p>■評価方法</p> <p>授業態度(オンラインの場合、特段の理由がない限りカメラがオフの場合は欠席と見なします) 出席率 課題提出</p> <p>■教科書、教材</p> <p>GoogleClassroom経由で適時配布</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>配付資料による復習</p> <p>■教員紹介</p> <p>日本印刷技術協会 認定講師、提案型ウェブアナリスト、一般社団法人 日本ウェブアクセシビリティ協会 理事 大手建材メーカー、大手食品FC、大手広告代理店、大手家電メーカー、大手商社、海外家具メーカー、企業研修および業務実績多数</p> <p>■その他</p>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/26	金	InternetとPC基礎	インターネット/SNSの使い方と仕組み理解/ブラウザやメールの安全な使い方/ビジネスメールの文章構造/他	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD	2	5/24	金	Officeソフト習得	Officeソフトの理解/ワードの使い方/ワードでの演習	オンライン	am	3	6/21	金	Officeソフト習得	エクセルの仕組み理解/エクセルの使い方/エクセルでの演習	オンライン	am	4	7/29	月	Officeソフト習得	パワーポイントの理解/パワーポイントの使い方/パワーポイントでの演習	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD	5	9/27	金	業界職種研究	働く理由の理解/会社の仕組みを理解/会社の探し方/就職活動の実際のステップ/他	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD	6	10/18	金	ビジネススキル	コミュニケーションの理解/会社におけるコミュニケーションの実態 報連相/自己紹介と他已紹介	オンライン	am	7	11/22	金	業界職種研究と自己適性	仕事のやりがいと自己適性、業界特徴の理解	対面 ギャラリー/他教室	企業担当者対応	8	12/6	金	ビジネススキル	オンラインコミュニケーションの基礎を理解する 実際のオンラインでのチームワークの演習を体験する	オンライン	am	9	1/17	金	ビジネススキル	業界変化を理解する マーケティングとDX(デジタルトランスフォーメーション)の基礎知識	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD																												
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																			
1	4/26	金	InternetとPC基礎	インターネット/SNSの使い方と仕組み理解/ブラウザやメールの安全な使い方/ビジネスメールの文章構造/他	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD																																																																																																			
2	5/24	金	Officeソフト習得	Officeソフトの理解/ワードの使い方/ワードでの演習	オンライン	am																																																																																																			
3	6/21	金	Officeソフト習得	エクセルの仕組み理解/エクセルの使い方/エクセルでの演習	オンライン	am																																																																																																			
4	7/29	月	Officeソフト習得	パワーポイントの理解/パワーポイントの使い方/パワーポイントでの演習	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD																																																																																																			
5	9/27	金	業界職種研究	働く理由の理解/会社の仕組みを理解/会社の探し方/就職活動の実際のステップ/他	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD																																																																																																			
6	10/18	金	ビジネススキル	コミュニケーションの理解/会社におけるコミュニケーションの実態 報連相/自己紹介と他已紹介	オンライン	am																																																																																																			
7	11/22	金	業界職種研究と自己適性	仕事のやりがいと自己適性、業界特徴の理解	対面 ギャラリー/他教室	企業担当者対応																																																																																																			
8	12/6	金	ビジネススキル	オンラインコミュニケーションの基礎を理解する 実際のオンラインでのチームワークの演習を体験する	オンライン	am																																																																																																			
9	1/17	金	ビジネススキル	業界変化を理解する マーケティングとDX(デジタルトランスフォーメーション)の基礎知識	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD																																																																																																			

各科共通	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																				
2年	就職講座2	長井 和代	前期/後期前半	午前・午後	必修	演習/講義	27																																																																																				
<p>就活に関する基礎的な準備資料を早期に完成させる</p> <p>■到達目標</p> <p>自己PR、志望動機、業界職種研究、履歴書完成に向けて、自分自身の特性の理解や業界職種の知識を深める 早い段階での就活や夏休みのインターンに向けて準備を整える</p> <p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/19</td> <td>金</td> <td>業界・職種研究</td> <td>就職活動のスケジュールの確認、2年生でやっておくべきこと 業界・職種研究(自分の方向性を考え、インターン先を検討する)</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>am VD pm SD・JD</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5/17</td> <td>金</td> <td>自己分析・履歴書作成 インターンシップについて</td> <td>自己分析の方法、履歴書への繋げ方 インターンシップについて(応募方法、インターンに参加する意義)</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>am VD pm SD・JD</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>6/21</td> <td>金</td> <td>ビジネスマナー・敬語 面接対策①</td> <td>インターン参加にあたってのビジネスマナーの確認 インターン選考に臨む上での面接対策(面接の基礎知識)</td> <td>オンライン</td> <td>pm</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>7/30</td> <td>火</td> <td>書類選考(履歴書・PF) 実技試験・筆記試験</td> <td>書類選考ではどのような点が見られるのか ポートフォリオ制作について、実技試験・筆記試験について</td> <td>オンライン</td> <td>pm</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>9/20</td> <td>金</td> <td>業界・企業研究</td> <td>外部講師による講演から、業界や仕事を理解する。</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>企業担当者対応</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10/18</td> <td>金</td> <td>面接対策②(面接、GD)</td> <td>面接・GDで企業は何を見ているのか 面接の種類、オンライン面接の注意点</td> <td>オンライン</td> <td>pm</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/8</td> <td>金</td> <td>ポートフォリオ指導</td> <td>学科別実施</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>企業担当者対応</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>12/6</td> <td>金</td> <td>面接対策③</td> <td>面接で話す内容の具体的な準備 よくある質問、想定外の質問、会社への質問など</td> <td>オンライン</td> <td>pm</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>1/10</td> <td>金</td> <td>就活準備(総まとめ)</td> <td>エントリーについて、ES・履歴書について 面接について、早期に就活を進めるメリットについて</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>am VD pm SD・JD</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■履修上の注意事項</p> <p>オンラインでの履修は、Macのカメラを必ずONIにしてください。</p> <p>動作安定性向上のため、事前にZOOMおよびChromeは起動して、アップデート/再起動をしておいてください。</p> <p>■評価方法</p> <p>授業態度(オンラインの場合、特段の理由がない限りカメラがオフの場合は欠席と見なします)</p> <p>出席率 課題提出</p> <p>■教科書、教材</p> <p>GoogleClassroom経由で適時配布</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>配付資料による復習</p> <p>■教員紹介</p> <p>国家資格キャリアコンサルタント兼デザイナー(グラフィック、テキスタイル、WEB)、キャリアインストラクター 官庁、化粧品メーカー、アパレル、医療・医薬品メーカー、信用金庫、建設等業務実績とOJT・就職支援多数</p> <p>■その他</p>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/19	金	業界・職種研究	就職活動のスケジュールの確認、2年生でやっておくべきこと 業界・職種研究(自分の方向性を考え、インターン先を検討する)	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD・JD	2	5/17	金	自己分析・履歴書作成 インターンシップについて	自己分析の方法、履歴書への繋げ方 インターンシップについて(応募方法、インターンに参加する意義)	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD・JD	3	6/21	金	ビジネスマナー・敬語 面接対策①	インターン参加にあたってのビジネスマナーの確認 インターン選考に臨む上での面接対策(面接の基礎知識)	オンライン	pm	4	7/30	火	書類選考(履歴書・PF) 実技試験・筆記試験	書類選考ではどのような点が見られるのか ポートフォリオ制作について、実技試験・筆記試験について	オンライン	pm	5	9/20	金	業界・企業研究	外部講師による講演から、業界や仕事を理解する。	対面 ギャラリー/他教室	企業担当者対応	6	10/18	金	面接対策②(面接、GD)	面接・GDで企業は何を見ているのか 面接の種類、オンライン面接の注意点	オンライン	pm	7	11/8	金	ポートフォリオ指導	学科別実施	対面 ギャラリー/他教室	企業担当者対応	8	12/6	金	面接対策③	面接で話す内容の具体的な準備 よくある質問、想定外の質問、会社への質問など	オンライン	pm	9	1/10	金	就活準備(総まとめ)	エントリーについて、ES・履歴書について 面接について、早期に就活を進めるメリットについて	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD・JD														
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																					
1	4/19	金	業界・職種研究	就職活動のスケジュールの確認、2年生でやっておくべきこと 業界・職種研究(自分の方向性を考え、インターン先を検討する)	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD・JD																																																																																					
2	5/17	金	自己分析・履歴書作成 インターンシップについて	自己分析の方法、履歴書への繋げ方 インターンシップについて(応募方法、インターンに参加する意義)	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD・JD																																																																																					
3	6/21	金	ビジネスマナー・敬語 面接対策①	インターン参加にあたってのビジネスマナーの確認 インターン選考に臨む上での面接対策(面接の基礎知識)	オンライン	pm																																																																																					
4	7/30	火	書類選考(履歴書・PF) 実技試験・筆記試験	書類選考ではどのような点が見られるのか ポートフォリオ制作について、実技試験・筆記試験について	オンライン	pm																																																																																					
5	9/20	金	業界・企業研究	外部講師による講演から、業界や仕事を理解する。	対面 ギャラリー/他教室	企業担当者対応																																																																																					
6	10/18	金	面接対策②(面接、GD)	面接・GDで企業は何を見ているのか 面接の種類、オンライン面接の注意点	オンライン	pm																																																																																					
7	11/8	金	ポートフォリオ指導	学科別実施	対面 ギャラリー/他教室	企業担当者対応																																																																																					
8	12/6	金	面接対策③	面接で話す内容の具体的な準備 よくある質問、想定外の質問、会社への質問など	オンライン	pm																																																																																					
9	1/10	金	就活準備(総まとめ)	エントリーについて、ES・履歴書について 面接について、早期に就活を進めるメリットについて	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD・JD																																																																																					



各科共通	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必修/選択	授業形態	時間数																																																																																																									
3年	就職講座3	大岡 歩夢	前期/後期前半	午後	必修	演習/講義	15																																																																																																									
<p>■授業内容</p> <p>就活をスムーズに進めるための課題を明確にして、課題に応じた対策をとる。 個人模擬面接を通じて、自分自身と志望企業の適性をすりあわせる。</p> <p>■到達目標</p> <p>内定の早期取得 就職活動の具体的な内容の理解と行動</p>																																																																																																																
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> <th>教室</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/12</td> <td>金</td> <td>面接対策</td> <td>採用側の視点を理解する/個人模擬面接</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>am VD pm SD,JD</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5/10</td> <td>金</td> <td>面接対策と業界職種研究</td> <td>業界職種研究を見直す/個人模擬面接</td> <td>オンライン</td> <td>pm</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>6/7</td> <td>金</td> <td>面接対策</td> <td>グループディスカッション復習/個人模擬面接</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>am VD pm SD,JD</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>7/5</td> <td>金</td> <td>面接対策</td> <td>個人模擬面接</td> <td>オンライン</td> <td>pm</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>9/13</td> <td>金</td> <td>面接対策</td> <td>個人模擬面接</td> <td>対面 ギャラリー/他教室</td> <td>am VD pm SD,JD</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考	1	4/12	金	面接対策	採用側の視点を理解する/個人模擬面接	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD	2	5/10	金	面接対策と業界職種研究	業界職種研究を見直す/個人模擬面接	オンライン	pm	3	6/7	金	面接対策	グループディスカッション復習/個人模擬面接	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD	4	7/5	金	面接対策	個人模擬面接	オンライン	pm	5	9/13	金	面接対策	個人模擬面接	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD	6							7							8							9							10							11							12							13							14						
	月日	曜日	授業項目	内容	教室	備考																																																																																																										
1	4/12	金	面接対策	採用側の視点を理解する/個人模擬面接	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD																																																																																																										
2	5/10	金	面接対策と業界職種研究	業界職種研究を見直す/個人模擬面接	オンライン	pm																																																																																																										
3	6/7	金	面接対策	グループディスカッション復習/個人模擬面接	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD																																																																																																										
4	7/5	金	面接対策	個人模擬面接	オンライン	pm																																																																																																										
5	9/13	金	面接対策	個人模擬面接	対面 ギャラリー/他教室	am VD pm SD,JD																																																																																																										
6																																																																																																																
7																																																																																																																
8																																																																																																																
9																																																																																																																
10																																																																																																																
11																																																																																																																
12																																																																																																																
13																																																																																																																
14																																																																																																																
<p>■履修上の注意事項</p> <p>オンラインでの履修は、Macのカメラを必ずONにしてください。 動作安定性向上のため、事前にZOOMおよびChromeは起動して、アップデート/再起動をしておいてください。</p> <p>■評価方法</p> <p>授業態度(オンラインの場合、特段の理由がない限りカメラがオフの場合は欠席と見なします) 出席率 課題提出</p> <p>■教科書、教材</p> <p>GoogleClassroom経由で適時配布</p> <p>■授業時間以外の学習</p> <p>配付資料による復習</p> <p>■教員紹介</p> <p>日本印刷技術協会 認定講師、提案型ウェブアナリスト、一般社団法人 日本ウェブアクセシビリティ協会 理事 大手建材メーカー、大手食品FC、大手広告代理店、大手家電メーカー、大手商社、海外家具メーカー、企業研修および業務実績多数</p> <p>■その他</p>																																																																																																																

各科共通	授業科目名	担当講師	学期	午前/午後	必/選	授業形態	時間数																																																
学年共通	課外授業(学校行事)	複数(教職員)	通年	午前・午後	必修	演習	78																																																
<p>■授業内容</p> <p>[前期] 入学式・ガイダンス、研修旅行、学生作品展 [後期] 山脇祭、卒業・進級制作展、卒業式など</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間力向上の為に学校行事等を通して、「コミュニケーション能力」、「主体性」、「チャレンジ精神」、「協調性」などを養う。</li> <li>・行事の目的を理解し、その達成のための行動がとれる。</li> <li>・本物の芸術文化に触れ、その良さを理解する。</li> <li>・様々な価値観を認めたり、視野を広げることで、より深い創造的な自分の見方や制作に発展させていく。</li> </ul>																																																							
<p>■授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>時間</th> <th>授業項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4/5・8・9</td> <td>15h</td> <td>入学式・ガイダンス・新年度準備(健康診断)</td> <td>ガイダンスでは各科学年合同の施設案内や自己紹介など。</td> </tr> <tr> <td>5/30・31</td> <td>12h</td> <td>研修旅行</td> <td>1泊2日の研修旅行。美術館など各科関連施設の見学や体験。</td> </tr> <tr> <td>7/26</td> <td>6h</td> <td>学生作品展</td> <td>各教室や設備などの大掃除。学生作品展やコリドーギャラリーの展示作業。</td> </tr> <tr> <td>9/2～9/11</td> <td>30h</td> <td>山脇祭</td> <td>学生主体によるイベントと作品展示。準備から実施、片付けまで。</td> </tr> <tr> <td>2/19～2/27</td> <td>12h</td> <td>卒業・進級制作展</td> <td>展示作業から実施、片付けまで。展示ガイド当番(プレゼンテーション)。初日はオープニングセレモニー、片付け日は表彰式の実施。</td> </tr> <tr> <td>3/15</td> <td>3h</td> <td>卒業式</td> <td>卒業式後は各科学年合同のホームルームなど。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								日	時間	授業項目	内容	4/5・8・9	15h	入学式・ガイダンス・新年度準備(健康診断)	ガイダンスでは各科学年合同の施設案内や自己紹介など。	5/30・31	12h	研修旅行	1泊2日の研修旅行。美術館など各科関連施設の見学や体験。	7/26	6h	学生作品展	各教室や設備などの大掃除。学生作品展やコリドーギャラリーの展示作業。	9/2～9/11	30h	山脇祭	学生主体によるイベントと作品展示。準備から実施、片付けまで。	2/19～2/27	12h	卒業・進級制作展	展示作業から実施、片付けまで。展示ガイド当番(プレゼンテーション)。初日はオープニングセレモニー、片付け日は表彰式の実施。	3/15	3h	卒業式	卒業式後は各科学年合同のホームルームなど。																				
日	時間	授業項目	内容																																																				
4/5・8・9	15h	入学式・ガイダンス・新年度準備(健康診断)	ガイダンスでは各科学年合同の施設案内や自己紹介など。																																																				
5/30・31	12h	研修旅行	1泊2日の研修旅行。美術館など各科関連施設の見学や体験。																																																				
7/26	6h	学生作品展	各教室や設備などの大掃除。学生作品展やコリドーギャラリーの展示作業。																																																				
9/2～9/11	30h	山脇祭	学生主体によるイベントと作品展示。準備から実施、片付けまで。																																																				
2/19～2/27	12h	卒業・進級制作展	展示作業から実施、片付けまで。展示ガイド当番(プレゼンテーション)。初日はオープニングセレモニー、片付け日は表彰式の実施。																																																				
3/15	3h	卒業式	卒業式後は各科学年合同のホームルームなど。																																																				
<p>■履修上の注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各行事の達成までに、主体性・協調性を持ちながら準備を行う。</li> <li>・積極的に学年や科を越えたコミュニケーションを図る。</li> <li>・学校外の活動では、課外授業の意識を持ち品位ある行動をとる。</li> </ul> <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レポート、出席状況など</li> </ul> <p>■その他</p>																																																							